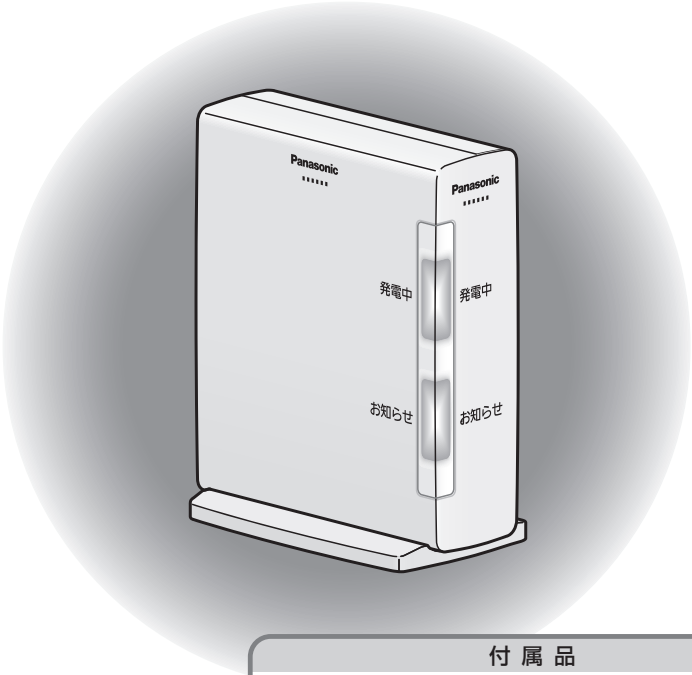
Panasonic

設定マニュアル

AiSEG

品番 **MKN700・MKN700□□□**

- **施工時に必要な設定です。必ず施工店様で設定を行ってください。**
- **施工前に「安全上のご注意」(参照)取扱説明書10〜11ページ)を必ずお読みください。**



付 属 品

●専用ACアダプター	1コ
●取付台	1コ
●化粧シール	1枚
●取付用木ネジ(3.1×25)	2本
●取扱説明書	1冊
●かんたんガイド	1枚
●AiSEG画面の表示ガイド	1枚
●設定マニュアル(本冊子)	1冊

※ 必要な長さのLAN用ケーブルをご用意ください。
(ストレート/クロスケーブルとも使用可能)

●正しくお使いいただくために、必ずお読みください。
●設定後、必ず施主様にお渡しください。

もくじ

基本施工編

登録・設置のしかた……4 ページ
ACアダプターを接続する……4 ページ
LANケーブルを接続する……6 ページ
エネルギー計測ユニット、AiSEG対応機器を登録する……8 ページ
電波到達を確認する……12 ページ
AiSEGの画面を表示する……15 ページ
まとめて設定を行う……17 ページ
時刻を設定する……18 ページ
計測回路の名称を設定する……20 ページ
動作確認をする……24 ページ

- 本システムを使用するには、AiSEGにエネルギー計測ユニット、AiSEG対応機器を登録しておく必要があります。
- スマートコスモ(AiSEG通信型)あるいはAiSEG用エネルギー計測ユニットが設置されている場所を確認してください。
- この説明書ではスマートコスモ(AiSEG通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セットの組み合わせ、およびAiSEG用エネルギー計測ユニットを総称して「エネルギー計測ユニット」と呼びます。
- この説明書ではAiSEG対応IHクッキングヒーター、無線アダプターが接続されたエアコン/エコキュート、AiSEG連携用無線アダプタが接続されたエネファーム、エネルギー計測ユニットに接続したエコキュート、温湿度センサー、AiSEG用通信アダプタが接続された空気清浄機、およびアドバンスシリーズ用無線アダプタに登録された照明、蓄電池ネットアダプタが接続された蓄電池ユニット、ワイヤレス通信機(文化シヤッター株式会社製)に登録されたシャッターを総称して「AiSEG対応機器」と呼びます。
- この説明書ではエネルギー計測ユニット、AiSEG対応IHクッキングヒーター、無線アダプターが接続されたエアコン/エコキュート、AiSEG連携用無線アダプタが接続されたエネファーム、温湿度センサー、AiSEG用通信アダプタが接続された空気清浄機を総称して「無線機器」と呼びます。
- この説明書ではルーターとLAN接続してAiSEGでコントロールできるアドバンスシリーズ用無線アダプタ、蓄電池ネットアダプタ、ワイヤレス通信機(文化シヤッター株式会社製)を総称して「ネットワーク機器」と呼びます。
- この説明書では家庭用燃料電池コージェネレーションシステムを「エネファーム」と呼びます。

こんなときには

テレビに登録する……30 ページ
機器の動作が安定しない場合は(周波数チャンネル設定)……33 ページ
無線機器を追加登録するには……36 ページ
AiSEGの画面で電波到達を確認するには……37 ページ
登録した無線機器を確認・削除するには……38 ページ
無線機器を交換するには……41 ページ
ネットワーク機器をAiSEGの画面で登録するには……44 ページ
登録したネットワーク機器を確認・削除するには……47 ページ
テレビを追加登録するには……49 ページ
登録したテレビを確認・削除するには……51 ページ
水・ガスのパルスレートを確認する……52 ページ
機器の名称を設定する……53 ページ
AiSEGを交換するには……56 ページ
電力買取モードを設定するには……60 ページ
空気環境グループを設定するには……61 ページ
計測データを初期化するには……64 ページ
バージョンを確認するには……66 ページ
ネットワーク設定を確認・変更するには……68 ページ
壁かけ設置について……73 ページ
デモモードについて……74 ページ
エラー画面が表示された場合の対処方法……80 ページ

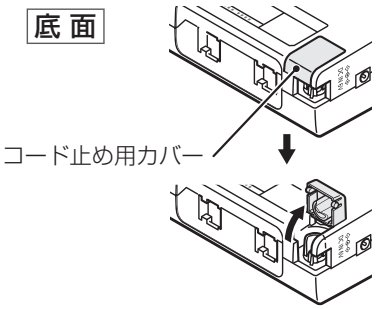
登録・設置のしかた

ACアダプターを接続する

付属のACアダプターをAiSEGとコンセントに接続してください。

注 **機器登録を行うため(参照 8〜11ページ)、エネルギー計測ユニットやAiSEG対応機器(IHクッキングヒーター・エアコン・温湿度センサー・空気清浄機)に近い場所で接続してください。**

1 コード止め用カバーを開ける



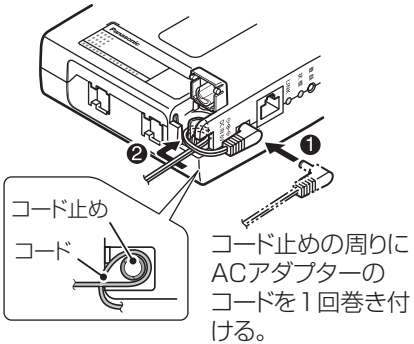
2 電源プラグを差し込み、ACアダプターのコードをコード止めに通す

⚠注意

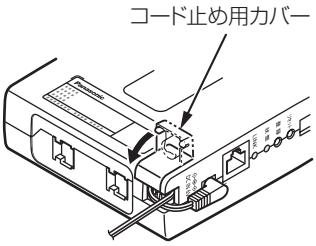
必ず守る

付属のACアダプターを使用する

守らないと火災や焼損、故障の原因となります。

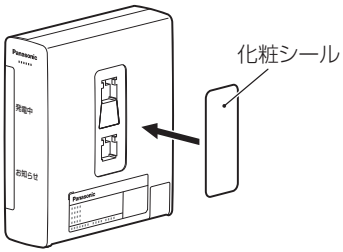


3 コード止め用カバーを閉じる



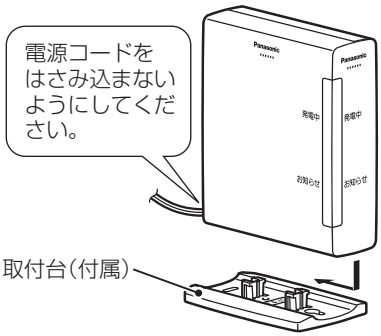
4 化粧シール（付属）を貼る

- 使用しない取付穴（側面）を隠すために、化粧シールを貼り付けてください。
- AiSEGを壁にかけて使用することも可能です。この場合、化粧シールを貼る位置が異なります。（参照 73ページ）

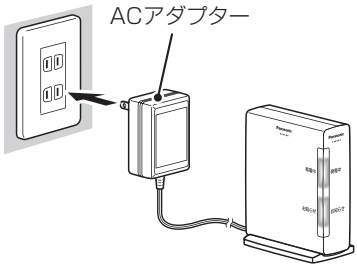


注 内部にホコリなどが入ると動作不良などの原因となりますので、化粧シールは必ず貼り付けてください。ただし、化粧シールは一度貼り付けるとはがすことが困難ですので、取付場所を決めてから、正しい位置に貼り付けてください。

5 取付台を底面にはめる

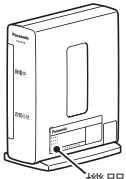


6 ACアダプターをコンセントに差し込む



注 ●発熱により故障するおそれがありますので、右図のような設置はしないでください。

●本体側面に表示されている「機器コード」が必要になる場合がありますので、別冊の取扱説明書の裏表紙に記入しておいてください。

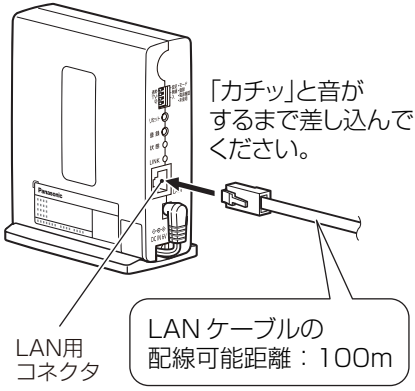


次ページへ続く

LANケーブルを接続する

- LANケーブルは別売です。必要な長さのケーブルをご用意ください。ストレート/クロスどちらのタイプのケーブルでも使用できます。
- 宅内LANに接続した場合は、テレビやパソコンなど、AiSEGを表示するための機器も同じ宅内LANに接続してください。

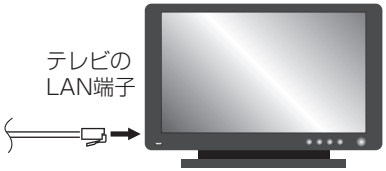
1 AiSEGのLAN用コネクタにLANケーブルを差し込む



2 LANケーブルを接続する

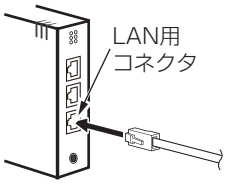
テレビに直接接続する場合

テレビのLAN端子に差し込む

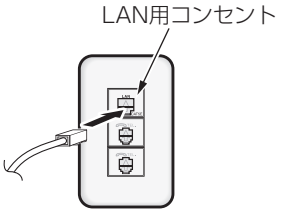


宅内LANに接続する場合

ルーターのLAN用コネクタに差し込む



LAN用コンセントに差し込む

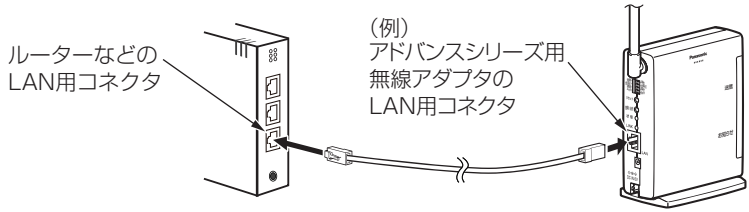


■アドバンスシリーズ用無線アダプタや蓄電池ネットアダプタ、ワイヤレス通信機（文化シヤッター株式会社製）などのネットワーク機器を接続する場合

● ネットワーク機器とは 参照 2ページ

注 接続する前に、アドバンスシリーズ用無線アダプタの場合はアドバンスシリーズ（リンクモデル）を登録、蓄電池ネットアダプタの場合は蓄電池ユニットを接続、ワイヤレス通信機の場合はシャッターを登録しておいてください。
（参照 アドバンスシリーズ用無線アダプタ、蓄電池ネットアダプタ、ワイヤレス通信機の説明書）

LANケーブルでルーターなどとネットワーク機器を接続する



次ページへ続く

エネルギー計測ユニット、AiSEG対応機器を登録する

登録機器と登録可能台数

スマートコスモ(AiSEG通信型)、 スマートコスモ(レディ型)と計測セットの組み合わせ、 AiSEG用エネルギー計測ユニット	1台
AiSEG対応IHクッキングヒーター	1台
AiSEG連携用無線アダプタが接続されたエネファーム	1台※
無線アダプターが接続されたエコキュート	
無線アダプターが接続されたエアコン	12台
温湿度センサー(屋内用)または(屋外用)	10台
AiSEG用通信アダプタに接続された空気清浄機	4台
アドバンスシリーズ用無線アダプタに登録された照明	20台
蓄電池ネットアダプタに接続された蓄電池ユニット	1台
ワイヤレス通信機に登録されたシャッター (文化シヤッター株式会社製)	32台

※：AiSEG対応エコキュート(有線接続)がすでに接続されている場合は登録できません。エコキュートとエネファームはいずれか1台しか接続/登録できません。

- AiSEG対応エネファームをAiSEGに登録するには、AiSEG連携用無線アダプタを接続する必要があります。
- AiSEG対応エアコン/エコキュートをAiSEGに登録するには、無線アダプターを接続する必要があります。
- AiSEG対応空気清浄機をAiSEGに登録するには、AiSEG用通信アダプタを接続する必要があります。
- 登録できるIHクッキングヒーター、エアコン、エネファーム、エコキュート、温湿度センサー、空気清浄機、照明、蓄電池ユニット、シャッターの品番については、ホームページ http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/aiseg/にてご確認ください。
- エネルギー計測ユニットに接続したエコキュート、JEM-A対応機器は登録不要です。

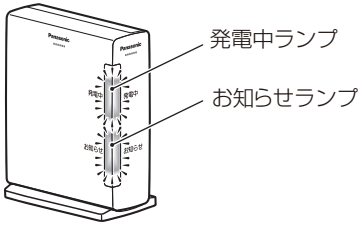
注

●AiSEGをエネルギー計測ユニットやAiSEG対応機器になるべく近い場所のコンセントに接続してください。
●他のAiSEGやモニタリングアダプタ、ワイヤレスエネルギーモニタと組み合わせて使用することはできません。

●分譲住宅や集合住宅などでAiSEGを複数台使用する場合は、時間をずらして1住戸ごとに登録作業を行ってください。同時に複数のAiSEGの無線登録作業を行うと、別の住戸の無線機器(エネルギー計測ユニットやAiSEG対応エアコンなど)が登録されてしまう場合があります。登録作業後は必ず電波到達確認を行ってください。
(参照 12～14あるいは37ページ)

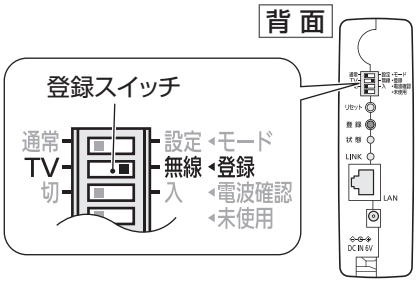
注

- エネルギー計測ユニットを登録しないと、AiSEGは電力計測ができません。
  エネルギー計測ユニットが未登録の場合、AiSEGの発電中ランプ(橙色)、お知らせランプ(赤色)が1秒間隔で点滅します。



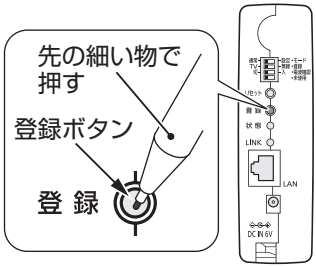
- ワイヤレス通信機の登録はあらかじめシャッターを登録してLAN接続した後(参照 7ページ)、ネットワーク機器登録(参照 44ページ)で行ってください。

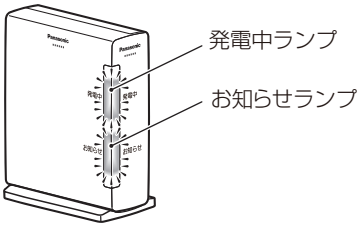
1 AiSEG背面の登録スイッチを「無線」側に切り替える



2 登録ボタンをボールペンなど先の細い物で約1秒押す

- AiSEGが「ピッ」と鳴り、本体前面の発電中ランプ(橙色)とお知らせランプ(赤色)が早点滅し、登録待機状態になります。
- アドバンスシリーズ用無線アダプタや蓄電池ネットアダプタがルーターに接続されている場合、AiSEGから「ピー」と鳴り、アドバンスシリーズ用無線アダプタや蓄電池ネットアダプタの登録が完了します。





注

- 登録待機状態は登録ボタンを押してから約5分間を経過すると自動的に終了します。5分以内に登録操作を行ってください。
- 長押し(5秒以上)した場合、登録待機状態にはなりません。

次ページへ続く

3 無線登録用ボタンを長押し(約2秒間)する

登録完了したとき

AiSEG無線アダプタ/
AiSEG用エネルギー計測ユニット：
登録LED(緑色)が点滅→点灯
(約5分間)

AiSEG：
「ピー」と鳴る

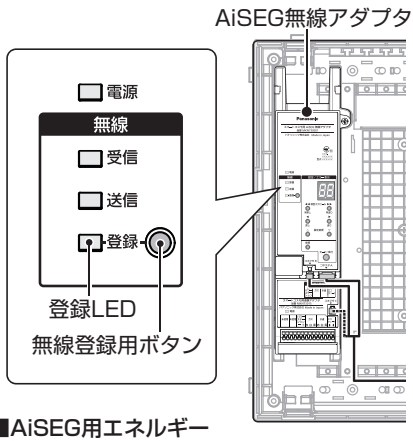
登録失敗したとき

AiSEG無線アダプタ/
AiSEG用エネルギー計測ユニット：
登録LED(緑色)が点滅→消灯

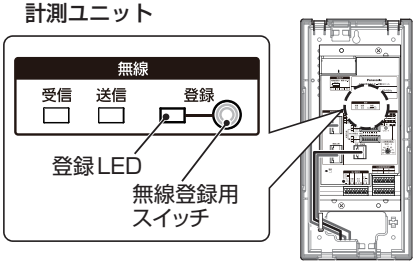
AiSEG：
「ピッピッピッ」と鳴り、発電中ランプ(橙色)とお知らせランプ(赤色)が1秒間隔で点滅

- 再度、手順 2 ～ 3 を行ってください。それでも登録できない場合は11ページにしたがって処置してください。

■スマートコスモ(AiSEG通信型)



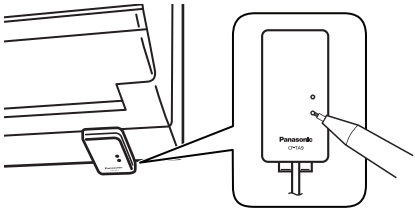
■AiSEG用エネルギー計測ユニット



4 AiSEG対応機器(IHクッキングヒーター・エアコン・エネファーム・エコキュート・温湿度センサー・空気清浄機)の登録操作を行う

➡登録が完了するとAiSEGが「ピー」と鳴ります。

- 登録に失敗したときは、AiSEGは「ピッピッピッ」と鳴り、登録待機状態を終了します。



(例) エアコン

注

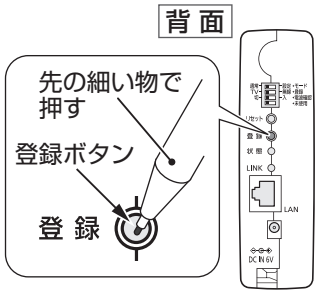
- **登録操作および登録時の動作については、AiSEG対応機器の説明書を参照してください。**
- **温湿度センサーの場合、AiSEGから「ピー」と鳴った後、約30秒後に温湿度センサーの登録ランプが点灯します。空気清浄機の場合も同様に約30秒後にAiSEG用通信アダプタの状態ランプが点灯します。**

5 登録が終わればAiSEG背面の登録ボタンをボールペンなど先の細い物で約1秒押す

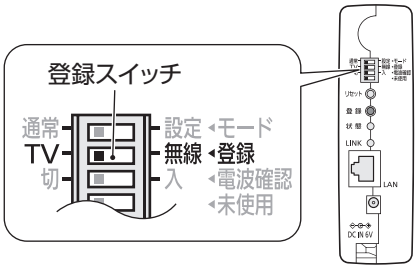
➡登録待機状態が終了します。

➡AiSEGが「ピッ」と鳴り、本体前面の発電中ランプとお知らせランプが消灯します。

● 手順 2 で登録ボタンを押してから約5分間を経過すると登録待機状態を自動的に終了します。



6 登録スイッチを「TV」側に切り替える



■ 登録できない場合は以下を確認し、再度登録操作を行ってください。

➡AiSEGを横置きにしていませんか？
　●縦置きにしてください。

➡AiSEGとエネルギー計測ユニットあるいはAiSEG対応機器(IHクッキングヒーター・エアコン・エネファーム・エコキュート・温湿度センサー・空気清浄機)が離れすぎていませんか？
　●なるべく近づけてください。

➡機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がありませんか？
　●障壁を避けてください。

➡電子レンジやパソコンなどの家庭用電気製品やOA機器が近くにありませんか？
　●遠ざけてください。

➡近くで携帯電話やPHS電話などを使用していませんか？
　●使用をやめてください。

➡上記の処置を行っても登録できない場合は、AiSEGの周波数チャンネルを変更してください。(参照 33ページ)(エネルギー計測ユニット登録時のみ)

次ページへ続く

電波到達を確認する

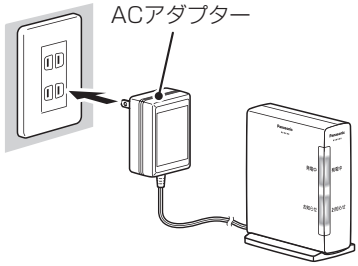
AiSEGを実際に使用する場所で、エネルギー計測ユニットやAiSEG対応機器(IHクッキングヒーター・エアコン・エネファーム・エコキュート・空気清浄機)が正しくAiSEGに登録されているか、電波がAiSEGに届いているかを確認します。

- 温湿度センサーについては、以下の操作では確認できません。温湿度センサーに付属の説明書にしたがってテスト送信を行うか、画面上の電波到達確認(参照 37ページ)で動作を確認してください。

注
- **使用する場所については、取扱説明書のご注意(参照 取扱説明書12～13ページ)をご確認ください。**
- **AiSEGの使用場所を変更した場合は、その都度、電波到達確認を行ってください。**

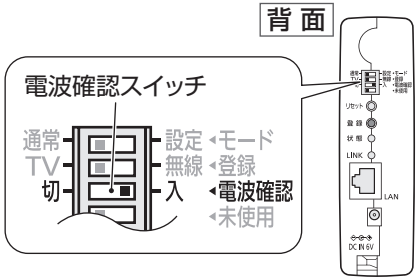
1 AiSEGを使用場所に置く

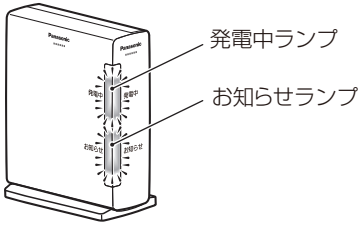
注 **ACアダプターをいったん抜いた場合は、使用場所ですみやかにコンセントに差し込んでください。ACアダプターを抜くと、直前の最大1時間の計測データが失われます。1時間以上抜いたままにしていると、時刻設定が失われる場合があります。**



2 AiSEG背面の電波確認スイッチを「入」側に切り替える

➡確認電波が送信され、本体前面の発電中ランプ(橙色)とお知らせランプ(赤色)が交互に早点滅します。



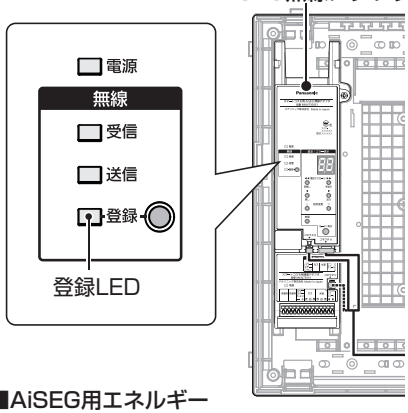


3 登録したすべての機器で登録状態を確認する

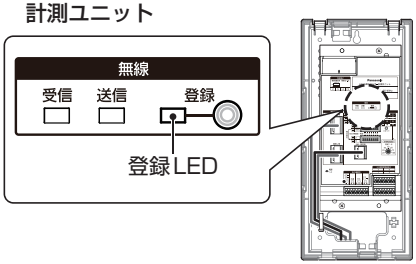
➡AiSEGが「ピー」と鳴り、エネルギー計測ユニットの場合は登録LEDが点灯（約5分間）すれば電波が正常に到達しています。

● AiSEGが「ピッピッピッ」と鳴り、エネルギー計測ユニットの場合は登録LEDが消灯したままであれば電波が到達していないか、登録が確認できない状態です。

■スマートコスモ（AiSEG通信型）



■AiSEG用エネルギー計測ユニット

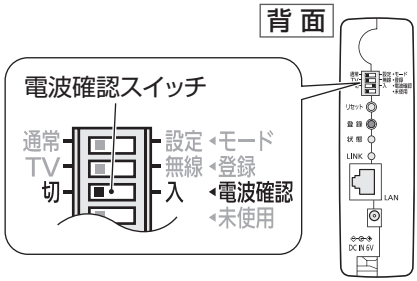


注

- AiSEG対応機器(IHクッキングヒーター・エアコン・エネファーム・エコキュート・空気清浄機)についても確認が必要です。それぞれの動作については、AiSEG対応機器側の説明書などを参照してください。
- 登録が確認できない場合は、14ページの「電波到達が確認できない場合」にしたがって対処してください。それでも確認できない場合はAiSEGの画面を表示して（参照 15ページ）、「登録した無線機器を確認・削除するには」（参照 38ページ）の操作を行って、正しく登録されているか確認してください。このときエラー画面が表示された場合は、80ページ「エラー画面が表示された場合の対処方法」の手順を行ってください。

次ページへ続く

4 確認が終われば電波確認スイッチを「切」側に切り替える



■ 電波到達が確認できない場合

- AiSEGとエネルギー計測ユニット、AiSEG対応機器(IHクッキングヒーター・エアコン・エネファーム・無線アダプターが接続されたエコキュート・温湿度センサー・空気清浄機)との電波到達範囲は障害物のない場所での水平見通し距離で約100mです。(使用環境によっては距離が短くなる場合があります。)また、家庭用電気製品やOA機器(パソコンなど)の電波ノイズの影響を受けると電波が受信できない場合があります。

➡AiSEGの位置を変更して、再度電波到達確認を行ってください。

➡上記の処置を行っても電波到達が確認できない場合は、AiSEGの周波数チャンネルを変更してください。(参照 33ページ)

AiSEGの画面を表示する

■ パソコンやスマートフォン・タブレットで表示する場合
- お使いの機種、バージョンによって操作が異なります。参照>別紙「AiSEG画面の表示ガイド」

■ テレビで表示する場合
- テレビにAiSEGを登録してください。参照>30ページ
- 表示させるには、取扱説明書22ページを確認してください。

■ 住まいるサポやHEMSモニターなどで表示する場合
- 参照>取扱説明書23ページ

注
- この説明書ではパソコンの操作で説明しています。
- パソコンの場合、Internet Explorerの互換表示ボタン は押さないでください。画面が正しく表示されなくなる場合があります。
- パソコンの場合、拡大・縮小表示はしないでください。100%表示でお使いください。拡大または縮小表示が設定されていた場合、[表示]→「拡大(Z)」→「100%」に設定し、ブラウザを再起動してから再度アクセスしてください。
- 表示ができない場合は、AiSEG背面の状態ランプ(参照>取扱説明書17ページ)を確認してください。緑色2回点滅の場合はAiSEGがルーターからIPアドレスを取得できていません。ルーターの説明書を参照して設定してください。
- 表示機器やブラウザにより、画面にちらつきが発生したり、表示が遅くなる場合があります。

画面に表示される機器名称について

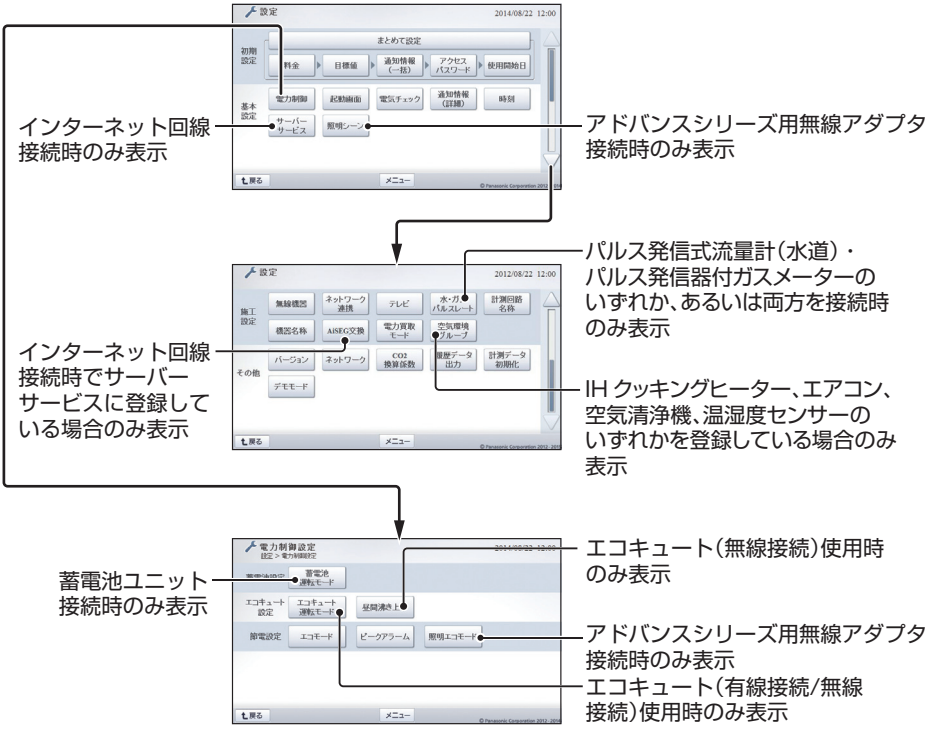
AiSEGに登録した機器名称と画面に表示される名称が異なる場合があります。
以下の名称で画面に表示されますので、ご確認ください。

機 器 名 称	画面に表示される名称
AiSEG対応IHクッキングヒーター	IH
AiSEG連携用無線アダプタ(エネファーム用)	エネファーム
無線アダプター(エコキュート用)	エコキュート
無線アダプター(エアコン用)	エアコン
温湿度センサー(屋内用)または(屋外用)	温湿度センサー
AiSEG用通信アダプタ	空気清浄機(1～4)
アドバンスシリーズ用無線アダプタ	照明(01)
蓄電池ネットアダプタ(パワーステーション接続時)	創畜連携システム
蓄電池ネットアダプタ(リチウムイオン蓄電盤接続時)	リチウムイオン蓄電盤
ワイヤレス通信機(文化シヤッター株式会社製)	シャッター(A～Z、a～f)

次ページへ続く

設定画面に表示されるボタンについて

以下のボタンは条件によって表示されない場合があります。



メモ

- AiSEGの画面を表示させたときに右のような画面が表示された場合は、[計測ユニット(無線)]を選んでエネルギー計測ユニットを登録してください。[計測ユニット(無線)]を選ぶと無線機器登録モード中画面が表示されますので、無線機器追加登録と電波到達確認(参照 36～37ページ)操作を行います。
  電波状態異常のエラー画面が表示された場合は、14ページにしたがって処置を行ってください。

まとめて設定を行う

AiSEGの動作に必須の項目を連続してまとめて設定します。

注 実際の使用状況に応じて設定してください。使用状況がわからなければ［まとめて設定を中断］を選んで中断することもできます。

1 画面にしたがって以下の項目を連続して設定する

- ■ 料金設定
- ■ 目標値設定
- ■ 通知情報一括設定
- ■ アクセスパスワード設定
- ■ 使用開始日設定

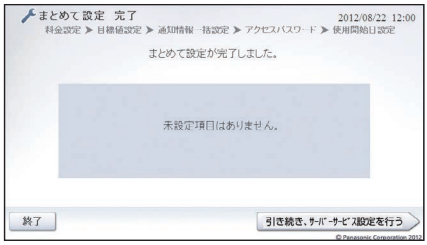
設定を中断する　　次の設定に移る

2 まとめて設定 完了画面で［終了］を選んで設定を終了する

➡設定画面が表示されます。

- ●必要であれば、［引き続き、サーバーサービス設定を行う］を選んで、続けて「サーバーサービス設定」も行ってください。

注 **インターネット回線に接続していない場合、必ず続けて時刻設定を行ってください。（参照 18ページの手順3以降）**



メモ

- ●それぞれの設定について詳しくは、取扱説明書30～52ページを参照してください。
- ●「まとめて設定」を途中で中断した場合は、初期設定の［まとめて設定］の下の各ボタンを選んで、個別に設定してください。あるいは再度［まとめて設定］を選んで、設定を行ってください。

時刻を設定する

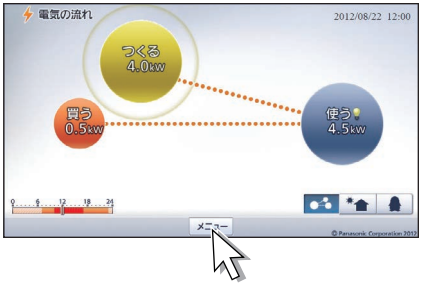
現在の日付、時刻を設定します。

注

- AiSEGがインターネット回線に接続されている場合は、自動的に時刻設定されますのでこの操作は不要です。
- 時刻を正確に設定しないと正しいデータを取得できません。必ず設定してください。

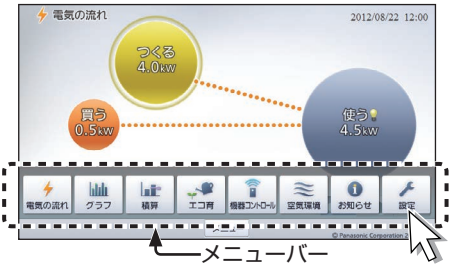
1 メニュー を選ぶ

➡メニューバーが表示されます。



2 設定 を選ぶ

➡設定画面が表示されます。



3 時刻 を選ぶ

➡時刻設定画面が表示されます。

4 設定する入力ボックス（年/月/日/時/分）を選んで数値を入力する

5 設定が終われば 決定 を選ぶ

➡設定画面に戻ります。

メモ

- 時刻が正しく設定されていない場合や誤って時刻を変更した場合は、使用電力量などが正確に記録されない場合があります。
- 設定できる範囲は2011年1月1日0時0分～2037年12月31日23時59分です。
- 誤った数値を設定しようとした場合、「入力内容に誤りがあります。」が表示されます。 了解 を選ぶと時刻設定画面に戻り、その項目が選ばれます。入力をやり直してください。

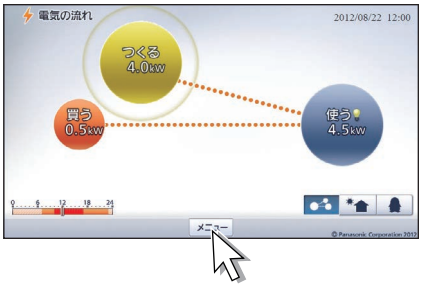
計測回路の名称を設定する

各計測回路がわかりやすいように、場所と機器名称を設定することができます。

- 設定した名称は分岐回路瞬時値表示画面(参照>取扱説明書75ページ)やグラフの分岐回路使用電力量一覧画面(参照>取扱説明書80ページ)に反映されます。
- 外部発電機器を接続している場合、その名称も設定できます。

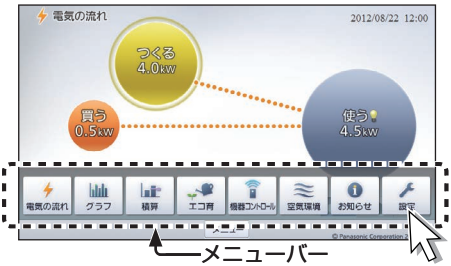
1 [メニュー] を選ぶ

➡メニューバーが表示されます。



2 [設定] を選ぶ

➡設定画面が表示されます。



3 ▽ を選ぶ

➡設定画面の2ページ目が表示されます。

- 操作中に [戻る] を選ぶと、画面が戻ります。

4 [計測回路名称] を選ぶ

➡計測回路名称設定画面が表示されます。

5 名称を設定する

計測回路の場合

❶ 名称を設定したい計測回路の［変更］を選ぶ

➡選んだ機器の計測回路名称設定画面が表示されます。

- AiSEG対応エネファームを登録している場合は、エネファームに割り当てられた回路が「エネファーム」と自動的に名称設定され、［変更］は表示されません。

（「特3」を設定する場合）

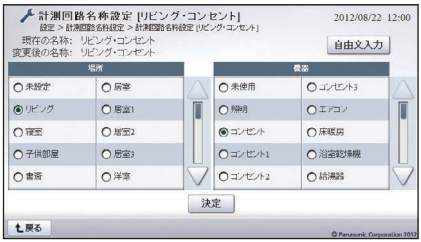
また、AiSEG対応エネファーム以外の外部発電機器を接続している場合、その回路の［変更］を選ぶと外部発電機器の名称設定画面になります。(参照 22ページ)

注 **●AiSEG用エネルギー計測ユニット使用時は、AiSEG対応エネファームなど外部発電機器は設定により「特2」に割り当てられます。**

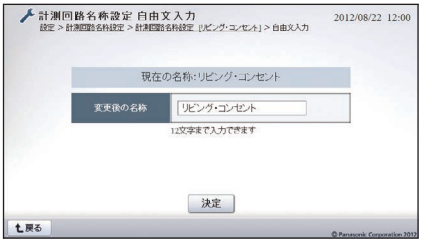
●スマートコスモ（AiSEG通信型）および（レディ型）をお使いの場合、未使用（計測なし）の計測回路名称欄は空白で表示されます。

❷ 場所名称、機器名称をそれぞれ選ぶ

- △、▽で画面を切り替えて選んでください。
- 22ページの名称リストの中から選んでください。



- 名称を自由に設定したい場合は、［自由文入力］を選んで、計測回路名称設定 自由文入力画面で入力してください。
- HEMSモニターあるいは住まいるサポの自由文入力については23ページを参照してください。



注 **自由文入力は全角12文字以内で入力してください。**

❸ ［決定］を選ぶ

➡計測回路名称設定画面に戻ります。

❹ 必要な回路について、手順❶～❸をくり返す

次ページへ続く

外部発電機器の場合

❶ 計測回路名称設定画面で外部発電機器に割り当てられた回路の 変更 を選ぶ

(参照 21ページの手順❶)

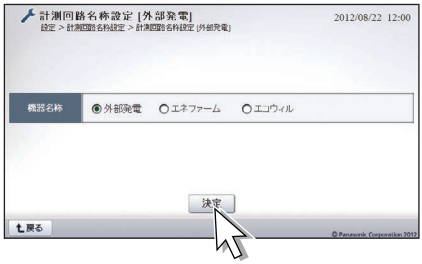
➡計測回路名称設定 [外部発電] 画面が表示されます。

注 AiSEG用エネルギー計測ユニット使用時は、「特2」の 変更 を選んでください。

❷ 機器名称を選ぶ

❸ 決定 を選ぶ

➡計測回路名称設定画面に戻ります。



6 設定が終われば 戻る を選ぶ

➡設定画面に戻ります。

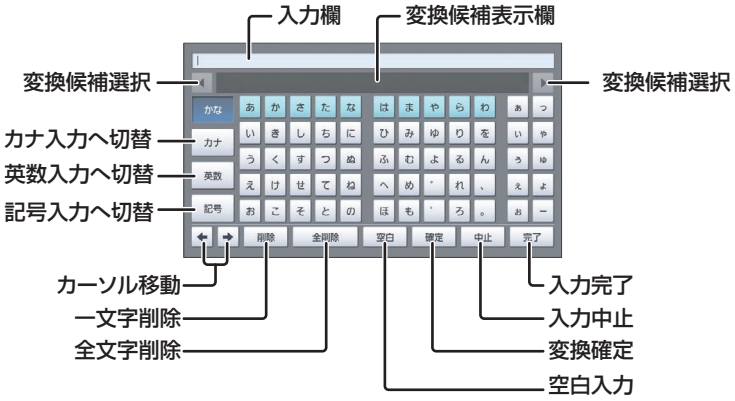
名称リスト

場　所	機　器
未設定、リビング、主寝室、書斎、洋室、洋室１、洋室２、洋室３、洋室4、子供部屋、子供部屋1、子供部屋2、和室、和室１、和室２、玄関、表玄関、ポーチ、洗面、浴室、洗面 ・ 浴室、キッチン、ダイニング、階段、廊下、階段・廊下、勝手口、ホール、トイレ、トイレ1、トイレ2、納戸、外まわり、ガレージ、ＬＤＫ、LD、応接室、 1階、2階、ロフト	未使用、照明、コンセント、コンセント１、コンセント２、照明・電源、部屋全体、エアコン、浴室乾燥機、給湯器、エコキュート、IH、洗濯機、温水便座、食器洗乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、オーブン、電気自動車1、電気自動車2、情報機器、通信機器、換気扇、24H換気扇、エレベーター、ディスポーザ、暖房機、パネルヒータ、蓄熱暖房、床暖房、インターホン、蓄電池、その他機器、その他機器1、その他機器2、その他機器3、非常用照明、非常用電源、ライコン、警報設備

メモ

ソフトウェアキーボードによる自由文入力について

HEMSモニターあるいは住まいるサポで自由文入力を選んだ場合は、下のようなソフトウェアキーボードが表示されますので、キーを選んで入力してから 完了 を選んでください。



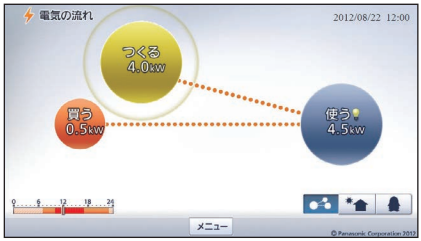
動作確認をする

施工完了後、AiSEGの動作が正常かどうか、確認作業を行います。

1 AiSEGの画面を表示させる

(参照 15ページ)

2 電気の使用状況に応じて、電気の流れ(バブル)画面につくる/使う/買う/売る/貯めるのバブル(円)が表示され、数値が表示されれば正常な動作です



- 太陽光発電システムや外部発電機器が接続されていない場合は「つくる」は表示されません。
- 蓄電池ユニットが接続されていない場合は「貯める」は表示されません。

■ つくる/使う/買う/売る/貯めるのバブル(円)内の数値が正しく表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈AiSEG対応無線機器やネットワーク機器を使用している場合〉

- 無線機器(参照 2ページ)から操作したときに、操作結果がAiSEGの機器コントロール画面(参照 取扱説明書102ページ)に反映されることを確認してください。ただし、AiSEG対応エアコン、照明、シャッターの場合は個別制御画面(参照 取扱説明書103～108ページ)で確認してください。
- 以下の操作をしてください。

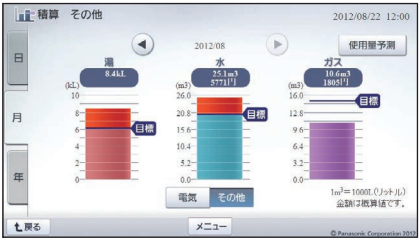
  エアコン：参照 取扱説明書103～105ページ
  照明：参照 取扱説明書105～106ページ
  空気清浄機：参照 取扱説明書107ページ
  シャッター：参照 取扱説明書107～108ページ
  IHクッキングヒーター：入/切
  エネファーム/エコキュート：ふろ自動/停止中

■ 操作が反映されない場合

①更新を選んで、再度確認してください。
②各機器の電源が入っているか確認してください。
③各機器が正しく登録されているか確認してください。
- 無線機器 参照 12～14あるいは37ページ
- ネットワーク機器 参照 47～48ページ

〈AiSEG対応エコキュートを接続/登録している場合〉

● エコキュート接続/登録時は、メニューを選んでから積算を選んで表示される積算画面でその他を選び、使用状況に応じて「湯」の数値が表示されれば正常に湯量が計測できています。（使用していなければOLと表示されます。）ただし、エコキュートの電源が入っている必要があります。

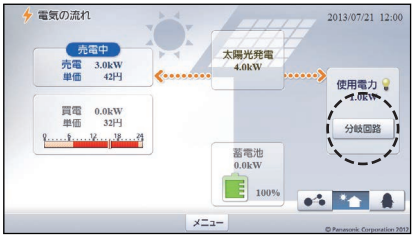


■ 積算画面に「湯」が表示されない場合

エコキュートの電源（ブレーカー）が入っていない、あるいは配線などに不具合がある可能性があります。エコキュートの操作パネルに異常が表示されている場合はエコキュートの説明書、操作パネルが通常の表示である場合はエネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈AiSEG対応エコキュートの電力量を計測している場合〉

● エコキュートの電力計測時は、を選んで表示される電気の流れ（シンプル）画面の分岐回路を選んで表示される分岐回路瞬時値表示画面で、使用状況に応じて「エコキュート」の数値が表示されれば、正常にエコキュートの電力量が計測できています。（使用していなければOWと表示されます。）



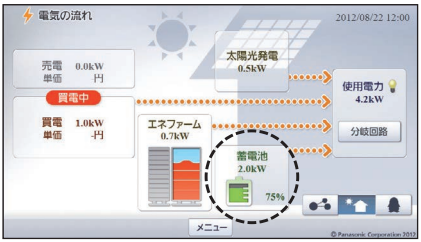
■ 分岐回路瞬時値表示画面に「エコキュートの数値」が表示されない場合

エネルギー計測ユニットで正しく設定が行われていない、あるいは配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

次ページへ続く

〈蓄電池ユニットを接続している場合〉

- 蓄電池ユニット接続時は、[☀🏠]を選んで表示される電気の流れ(シンプル)画面で、使用状況に応じて「蓄電池」の数値が表示されれば、正常に蓄電池ユニット接続時の動作ができています。(充電または放電していなければ0.0kWと表示されます。)

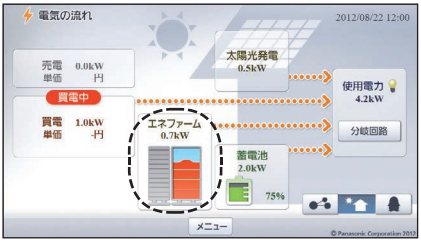


■ 電気の流れ(シンプル)画面に「蓄電池」が表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈AiSEG対応エネファームを登録している場合〉

- エネファーム登録時は、[☀🏠]を選んで表示される電気の流れ(シンプル)画面で、発電時にエネファームの表示の下に発電量が表示され、貯湯残量が表示されれば、正常に計測できています。



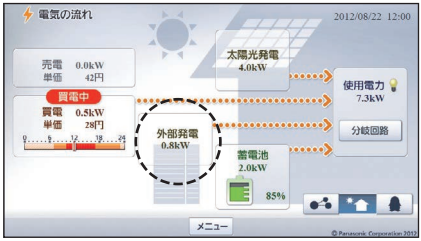
■ 電気の流れ(シンプル)画面に「発電量」や「貯湯残量」が表示されない場合

〈発電量の場合〉
配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈貯湯残量の場合〉
AiSEGとAiSEG対応エネファーム間の通信状態に問題がある可能性があります。電波到達確認(参照 12～14あるいは37ページ)を行い確認してください。通信できていない場合、AiSEGの位置を変更して再度電波到達確認を行い、通信できる位置に設置してください。

〈外部発電機器を接続している場合〉

● 外部発電機器(エネファーム、エコウィルなど)接続時は、[ ]を選んで表示される電気の流れ(シンプル)画面で、使用状況に応じて「外部発電」の数値が表示されれば、正常に外部発電接続時の動作ができています。(発電していなければ0.0kWと表示されます。)



■ 電気の流れ(シンプル)画面に「外部発電」が表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈2つ目の太陽光発電システムを接続している場合〉

● 2つ目の太陽光発電システム接続時は、[ ]を選んで表示される電気の流れ(シンプル)画面で、使用状況に応じて「太陽光発電2」の数値が表示されれば、正常に2つ目の太陽光発電システム接続時の動作ができています。(発電していなければ0.0kWと表示されます。)

■ 電気の流れ(シンプル)画面に「太陽光発電2」が表示されない場合

配線などの不具合が考えられます。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

〈パワーステーションまたはリチウムイオン蓄電盤を接続している場合〉

● 当社製パワーステーションまたはリチウムイオン蓄電盤をお使いの場合は、停電時に自立運転が可能です。自立運転を確認するためには、リモコンでの設定・操作が必要となります。(参照 それぞれの説明書)

次ページへ続く

〈パルス発信式流量計(水道)を接続している場合〉

● パルス発信式流量計(水道)接続時は、[メニュー]を選んでから[積算]を選んで表示される積算画面で[その他]を選び、使用状況に応じて「水」の数値が表示されれば正常に水量が計測できています。(使用していなければ0.00m³と表示されます。)

■ 積算画面に「水」が表示されない場合

配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

●一度も水を使用していない場合は、メーター側の白と黒のリード線の短絡・開放を2回以上くり返すことにより、擬似的に信号を発生させてください。

〈パルス発信器付ガスメーターを接続している場合〉

● パルス発信器付ガスメーター接続時は、[メニュー]を選んでから[積算]を選んで表示される積算画面で[その他]を選び、使用状況に応じて「ガス」の数値が表示されれば正常にガス量が計測できています。(使用していなければ0.00m³と表示されます。)

■ 積算画面に「ガス」が表示されない場合

配線などに不具合がある可能性があります。エネルギー計測ユニットの説明書を確認してください。

●一度もガスを使用していない場合は、メーター側の白と黒のリード線を短絡させ、次に赤と黒のリード線を短絡させることにより、擬似的に信号を発生させてください。

これで必要な設定・登録は完了しました。
取扱説明書にしたがって使用してください。

施工時の確認用データがAiSEG本体に保存されている可能性がありますので、最後に計測データの初期化(参照 64ページ)を行い、その後、正しく時刻が設定されているか確認してください。

こんなときには

必要なときにお読みください。

機器の動作が安定しない場合の処置や
機器の追加登録や交換、その他の確認を
行うための操作です。

注

- お住まいに設置されている機器によっては、この設定マニュアルで説明されている機能でも、ご利用になれないものがあります。
- システムに接続されている機器の種類や設定によって、操作画面は異なります。

テレビに登録する

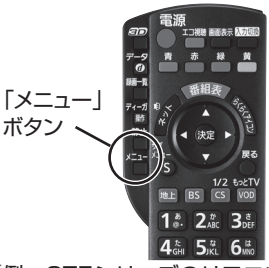
AiSEGの画面をテレビに表示させるための登録操作を行います。
●登録できるテレビ・プライベート・ビエラは5台までです。

注
- **手順は機種によって異なります。お使いのテレビの説明書をお読みください。（下記の操作手順は一例です。）**
- **登録できるテレビ、登録手順について詳しくは当社ホームページで確認してください。**
  http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/aiseg/

1 テレビのリモコンの［メニュー］を押す

➡メニューが表示されます。

注
- **AiSEGの電源を入れてから2分以上経過してから登録してください。**
- **右記は一例です。お使いの機種により、ボタンの配列や形状が異なります。**



（例：GT5シリーズのリモコン）

2 ［▲］［▼］で「ネットワークを設定する」を選び、［決定］を押す

3 ［▲］［▼］で「ネットワーク関連設定」を選び、［決定］を3秒以上長押しする

➡ネットワーク関連設定画面が表示されます。

4 ［▲］［▼］で「くらし機器設定」を選び、［決定］を押す

➡くらし機器設定画面が表示されます。

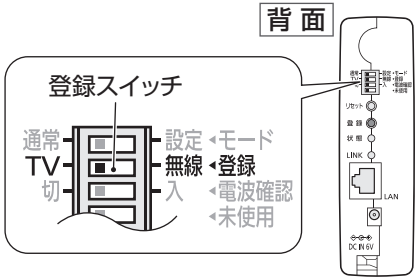
5 ［▲］［▼］で「くらし機器」を選び、［決定］を押す

6 「はい」を選び、［決定］を押す

●メッセージを確認したら、［戻る］を押してください

7 ［▼］で「くらし機器一覧」を選び、［決定］を押す

8 AiSEG背面の登録スイッチが「TV」側にあることを確認する

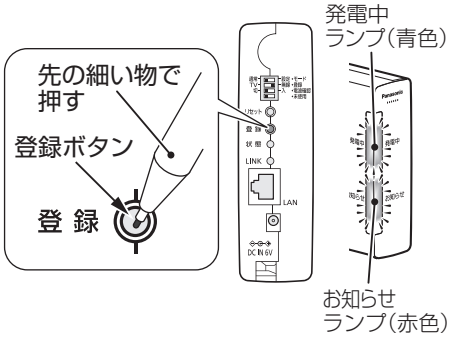


9 登録ボタンをボールペンなど先の細い物で約1秒押す

➡AiSEGが「ピッ」と鳴り、本体前面の発電中ランプ(青色)とお知らせランプ(赤色)が早点滅し、登録待機状態になります。

注

- **登録ボタンを押してから何も操作しない状態が約5分間続くと、登録待機状態は自動的に解除され、通常状態に戻ります。**
- **登録が完了した後は自動的に通常状態に戻ります。**



10 リモコンのカラーボタンの[緑](新規登録)を押す

11 [◀]で「はい」を選び、[決定]を押す

➡登録が正しく完了したら「機器名：AiSEG」が表示され、AiSEGから「ピー」と鳴ります。メッセージを確認したら[戻る]を押してください。登録が失敗した場合は手順❼から操作し直してください。

12 カラーボタンの[赤]を押して、「ビエラリンク設定」を選ぶ

➡ビエラリンク設定が表示されます。

次ページへ続く

13 カラーボタンの［緑］（新規登録）を押す

➡ビエラリンク表示設定画面に項目リストが表示されます。

14 ［▲］［▼］で「AiSEG」を選び、［決定］を押す

➡AiSEGが、「ビエラリンク」メニューに追加されます

15 ［元の画面］を押す、または［戻る］を数回押して、設定を終了する

機器の動作が安定しない場合は（周波数チャンネル設定）

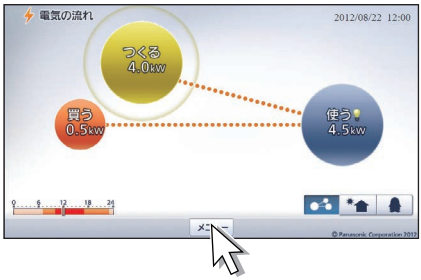
電波が到達しているのに登録した機器の動作が安定しなくなった場合は、使用場所で電波ノイズが発生している可能性があります。この場合、周波数チャンネルを変更すると正常に動作する場合があります。

注

- **通常は周波数チャンネルを設定する必要はありません。**
- **温湿度センサーの周波数チャンネルを設定する場合、事前に温湿度センサーを連続受信モードにしておく必要があります。（参照 温湿度センサーに付属の説明書「温湿度センサーの登録を削除するには」）**

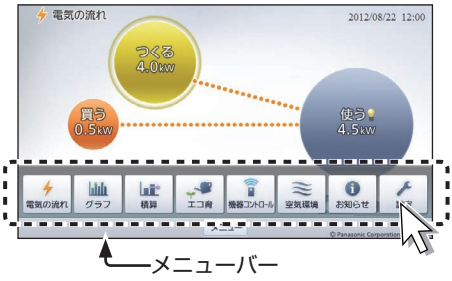
1 メニュー を選ぶ

➡メニューバーが表示されます。



2 設定 を選ぶ

➡設定画面が表示されます。



3 ▽ を選ぶ

➡設定画面の２ページ目が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

次ページへ続く

機器の動作が安定しない場合は（周波数チャンネル設定）

4 無線機器 **を選ぶ**

➡無線機器設定画面が表示されます。

5 周波数チャンネル **を選ぶ**

➡周波数チャンネル設定画面が表示されます。

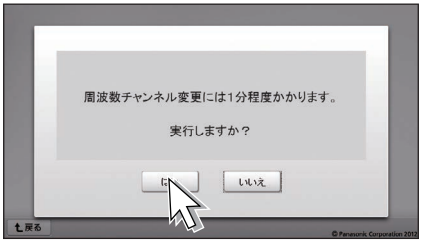
6 **チャンネルを選んで** 決定 **を選ぶ**

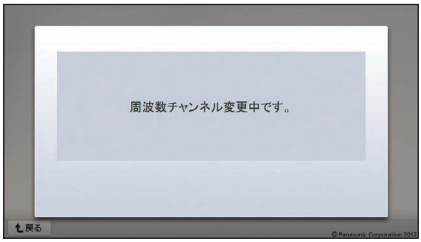
➡確認画面が表示されます。

7 はい を選ぶ

➡「周波数チャンネル変更中です。」が表示されます。変更が終了すると「周波数チャンネルを変更しました。」が表示されます。

● いいえ を選ぶと、周波数チャンネル設定画面に戻ります。





8 了解 を選ぶ

➡周波数チャンネル設定画面に戻ります。

無線機器を追加登録するには

無線機器は、登録操作(参照 8～11ページ)を行った後からでも追加登録することができます。

- 無線機器とは 参照 2ページ
- 登録できる機器と台数

エネルギー計測ユニット	1台
AiSEG対応IHクッキングヒーター	1台
無線アダプターが接続されたエアコン	12台
無線アダプターが接続されたエコキュート	1台
AiSEG連携用無線アダプタが接続されたエネファーム	1台
温湿度センサー(屋内用)または(屋外用)	10台
AiSEG用通信アダプタが接続された空気清浄機	4台

1 無線機器設定画面を表示させる (参照 33～34ページ)

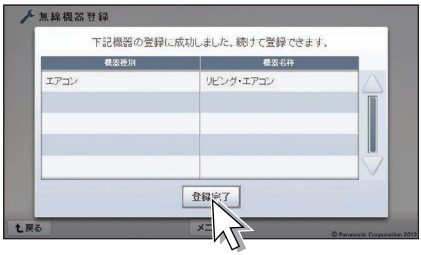
2 無線登録 を選ぶ

➡ 無線機器登録モード中画面が表示されます。

➡ AiSEG本体前面の発電中ランプ(橙色)とお知らせランプ(赤色)が早点滅し、登録待機状態になります。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

3 無線機器側で登録操作を行う



➡ 登録されると、登録成功画面が表示されます。

- AiSEG本体の動作については 参照 10ページの手順3
- 画面に表示される機器名称について 参照 15ページ
- 無線機器の操作については、無線機器側の説明書を参照してください。
- 登録を中止するには 中止 を選んでください。無線機器設定画面に戻ります。
- 必要な無線機器について、登録操作をくり返してください。

4 登録操作が終われば 登録完了 を選ぶ

➡ 無線機器設定画面に戻ります。

- 続けて電波到達確認を行ってください。(参照 次ページ)

AiSEGの画面で電波到達を確認するには

AiSEGの画面上で無線機器の電波到達を確認することができます。

温湿度センサーの電波到達確認をする場合、事前に温湿度センサーを連続受信モードにしておく必要があります。(参照 温湿度センサーに付属の説明書「温湿度センサーの登録を削除するには」)

1 無線機器設定画面を表示させる

(参照 33～34ページ)

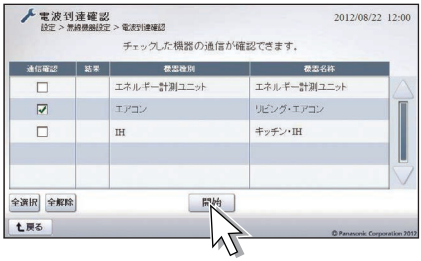
2 電波到達確認 を選ぶ

➡電波到達確認画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

3 確認したい機器にチェックを入れて 開始 を選ぶ

➡「通信確認中です。」が表示され、AiSEGから「ピー」と鳴った後、電波到達確認画面に戻り、結果欄に「○」(正常)、「×」(異常)が表示されます。



- AiSEG本体の動作については 参照 12ページの手順2、13ページの手順3
- 無線機器の動作については、無線機器側の説明書を参照してください。
- △、▽で画面を切り替えて選んでください。
- 全選択 を選ぶと、表示されているすべての機器が選ばれ、チェックが入ります。
- 全解除 を選ぶと、表示されているすべての機器のチェックが解除されます。
- 確認後の画面では 開始 が 再実行 に変わります。再確認する場合は 再実行 を選んでください。

登録した無線機器を確認・削除するには

登録されている無線機器を一覧表示で確認・削除することができます。

温湿度センサーを削除する場合、事前に温湿度センサーを連続受信モードにしておく必要があります。(参照 温湿度センサーに付属の説明書「温湿度センサーの登録を削除するには」)

1 無線機器設定画面を表示させる

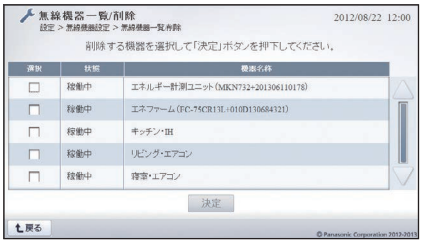
(参照 33～34ページ)

2 無線機器一覧/削除 を選ぶ

➡無線機器一覧/削除画面が表示されます。

● 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

3 確認する



- 登録していない無線機器が表示されている場合は、手順4～5で削除してください。
- 確認のみで無線機器を削除しない場合は、手順4～5は不要です。
- 画面に表示される機器名称について 参照 15ページ
- エネルギー計測ユニット、AiSEG対応エネファームあるいは温湿度センサーの場合、機器名称の後ろに番号が表示されますので、無線機器本体に表示された製造番号と照合してください。番号が一致すれば正しく登録ができています。一致していなければ他の家の無線機器が登録されていますので、手順4～5で登録を削除して再度登録し直してください。

（例）

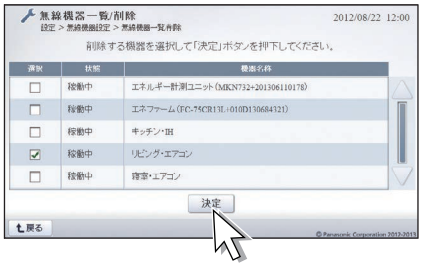
無線機器一覧/削除画面で表示される機器名称	無線機器本体の製造番号
エネルギー計測ユニット（MKN732＋20130218003）	201302180003
エネファーム（FC-75CR13T0113＋130290012）	2013年2月-90012※1
温湿度センサー（MKN7511W＋0000001）	0000001

※1：エネファームの製造番号は燃料電池ユニットに記載されている番号と照合してください。

- 製造番号記載場所について 参照 40ページ

4 削除する場合、削除する機器にチェックを入れて 決定 を選ぶ

➡確認画面が表示されます。



注 登録したAiSEG用通信アダプタは空気清浄機(1～4)と表示されます。複数のAiSEG用通信アダプタ(空気清浄機)を登録した場合は、番号を間違わないようご注意ください。

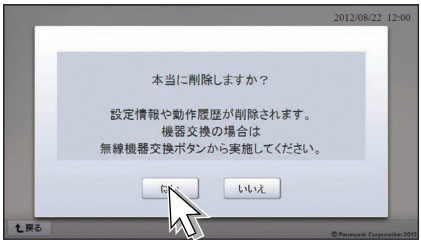
次ページへ続く

5 はい を選ぶ

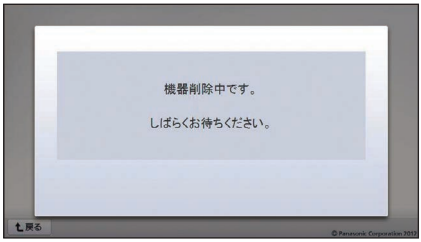
➡「機器削除中です。しばらくお待ちください。」が表示され、削除が実行されます。

● いいえ を選ぶと、無線機器一覧/削除画面に戻ります。

注 **削除後、AiSEGのACアダプターを抜き差しして、再起動してください。ただし、ACアダプターの抜き差しを行うと、その直前の最大1時間分のデータが消去されることがあります。**

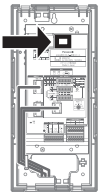


（エアコンを削除する場合）

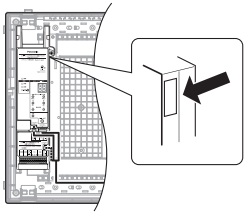


■製造番号記載場所

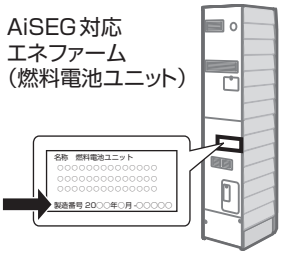
AiSEG用
エネルギー計測ユニット



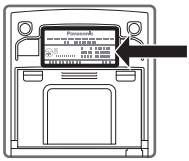
●スマートコスモ（AiSEG通信型）
●スマートコスモ（レディ型）
と計測セットの組み合わせ



AiSEG対応
エネファーム
（燃料電池ユニット）



温湿度センサー



取付ベースをはずした図

無線機器を交換するには

無線機器を新しい機器に交換する場合は、交換する機器の登録を削除し、新しい機器を登録する必要があります。以下の操作を行ってください。

注

- **温湿度センサーを交換する場合、事前に削除する方の温湿度センサーを連続受信モードにしておく必要があります。(参照 温湿度センサーに付属の説明書「温湿度センサーの登録を削除するには」)**
- **AiSEG用エネルギー計測ユニットをスマートコスモ(AiSEG通信型)に交換する場合、交換前に必ず「工場出荷時状態への初期化(参照 取扱説明書17ページ)」を行ってください。**
- **無線機器の中にはアダプターが接続されている機器がありますが、機器自体を交換する場合もアダプターを交換する場合も下記の操作を行ってください。たとえばエアコンの場合、エアコン本体の交換、無線アダプターの交換、いずれの場合も下記の操作が必要です。**

1 無線機器設定画面を表示させる

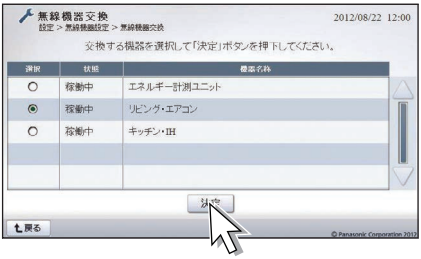
(参照 33～34ページ)

2 無線機器交換 を選ぶ

➡無線機器交換画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

3 交換する機器にチェックを入れて 決定 を選ぶ



➡機器交換開始確認画面が表示されます。

- 画面に表示される機器名称について 参照 15ページ

注

登録したAiSEG用通信アダプタは空気清浄機(1～4)と表示されます。複数のAiSEG用通信アダプタ(空気清浄機)を登録した場合は、番号を間違わないようご注意ください。

4 はい を選ぶ

➡登録が削除され、「機器交換の準備中 古い機器の情報を削除しています。 しばらくお待ちください。」が表示された後、機器交換の準備完了画面が表示されます。

- いいえ を選ぶと前画面に戻ります。

次ページへ続く

5 [はい] を選ぶ

➡無線機器登録モード中画面が表示されます。

➡AiSEG本体前面の発電中ランプ（橙色）とお知らせランプ（赤色）が早点滅し、登録待機状態になります。

● [いいえ] を選ぶと無線機器交換画面が表示され、交換中の無線機器が表示されます。（参照 43ページの手順2画面）（発電中ランプとお知らせランプは消灯します。）

6 新しく登録する無線機器で登録操作を行う

➡登録が行われ、成功すると交換された機器が表示されます。

● AiSEG本体の動作については 参照 10ページの手順3

● 無線機器の操作については、無線機器側の説明書を参照してください。

● 登録を中止するには [中止] を選んでください。無線機器設定画面に戻ります。

7 登録操作が終われば [了解] を選ぶ

➡無線機器設定画面に戻ります。

● 登録できない場合の対処については 参照 11ページ

注 操作後、AiSEGのACアダプターを抜き差しして、再起動してください。ただし、ACアダプターの抜き差しを行うと、その直前の最大1時間分のデータが消去されることがあります。

新しい機器を登録せずに操作を終えた場合

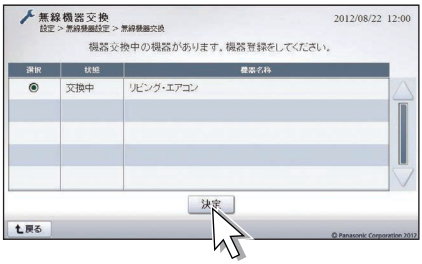
1 無線機器交換 を選ぶ

➡無線機器交換画面が表示され、交換中の無線機器が表示されます。

● 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

2 交換する機器にチェックを入れて 決定 を選ぶ

➡機器交換再開確認画面が表示されます。



3 はい を選ぶ

➡無線機器登録モード中画面が表示されます。

➡AiSEG本体前面の発電中ランプ（橙色）とお知らせランプ（赤色）が早点滅し、登録待機状態になります。

● いいえ を選ぶと前画面に戻ります。（発電中ランプとお知らせランプは消灯します。）

4 42ページの手順6～7を行う

ネットワーク機器をAiSEGの画面で登録するには

ルーターにLAN接続されたアドバンスシリーズ用無線アダプタに登録された照明やワイヤレス通信機（文化シヤッター株式会社製）に登録されたシャッターを本システムで機器コントロールする、あるいは蓄電池ネットアダプタに接続した蓄電池ユニットをAiSEGの画面に表示させるには、以下の登録操作を行う必要があります。

- ネットワーク機器とは 参照 2ページ
- 登録できるネットワーク機器と台数は、アドバンスシリーズ用無線アダプタ：1台、蓄電池ネットアダプタ：1台、ワイヤレス通信機：1台です。
- それぞれのネットワーク機器に登録/接続できるAiSEG対応機器の台数について 参照 8ページ

1 ネットワーク機器がルーターにLAN接続されていることを確認する

（参照 7ページ）

- 接続されていない場合は、先に接続してから手順2以降を行ってください。

2 設定画面(2ページ目)を表示させる

（参照 33ページ）

3 [ネットワーク連携] を選ぶ

➡ネットワーク連携設定画面が表示されます。

4 [ネットワーク機器登録] を選ぶ

➡ネットワーク機器の検出が行われます。

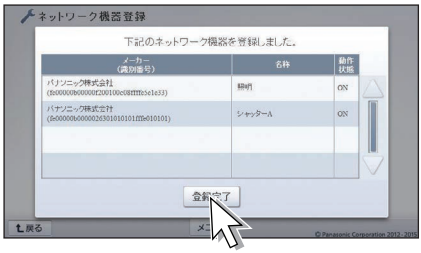
- 操作中に [戻る] を選ぶと、画面が戻ります。
- [中止] を選ぶと検出が中止され、「登録するネットワーク機器はありません。」が表示されます。[了解] を選ぶとネットワーク連携設定画面に戻ります。
  すでにネットワーク機器が検出されていて中止できなかった場合は、手順5の画面になります。手順5で [中止] を選んでください。（参照 次ページ）

5 登録する機器にチェックを入れて 決定 を選ぶ

➡選んだ機器の登録が始まります。

- 登録に成功するとAiSEGから「ピー」と鳴ります。
- メッセージが表示された場合 参照 次ページのメモ欄
- 画面に表示される機器名称について 参照 15ページ
- アドバンスシリーズ用無線アダプタが登録されると名称が「照明01」から「照明」に変更されます。（機器コントロール画面（参照 取扱説明書102ページ）では「照明」と表示されます。）
- ネットワーク機器が1台も検出されなかった場合は、「登録するネットワーク機器はありません。」が表示されます。 了解 を選ぶと、ネットワーク連携設定画面に戻ります。
- 中止 を選ぶとネットワーク連携設定画面に戻ります。

6 ネットワーク機器が登録されたことを確認して 登録完了 を選ぶ



➡ネットワーク連携設定画面に戻ります。

次ページへ続く

メモ

●手順 5 で右のような画面が表示された場合、表示された機器は登録できません。
[了解] を選ぶと、ネットワーク連携設定画面に戻ります。

●手順 5 で右のような画面が表示された場合、表示された機器の登録はおすすめできません。
[いいえ] を選ぶと、ネットワーク連携設定画面に戻ります。

●登録に失敗した場合はAiSEGから「ピピピッ」と鳴り、登録失敗画面が表示されます。
[了解] を選ぶと、ネットワーク機器登録画面に戻りますので、再度操作を行ってください。

登録したネットワーク機器を確認・削除するには

登録されているネットワーク機器を確認・削除することができます。

1 ネットワーク連携設定画面を表示させる

(参照 44ページ)

2 [ネットワーク機器一覧/削除]を選ぶ

➡ネットワーク機器一覧/削除画面が表示されます。

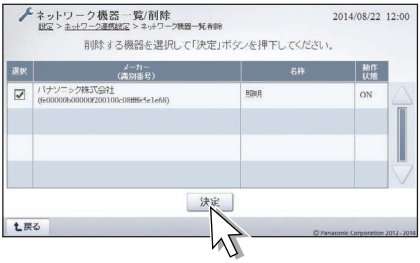
- 登録されているネットワーク機器がない場合は、「登録されたネットワーク機器はありません。」が表示されます。[了解]を選ぶと、ネットワーク連携設定画面に戻ります。
- 操作中に[戻る]を選ぶと、画面が戻ります。

3 確認する

- 確認のみでネットワーク機器を削除しない場合は、手順4～5は不要です。
- 画面に表示される機器名称について参照 15ページ

4 削除する場合、削除するネットワーク機器にチェックを入れて[決定]を選ぶ

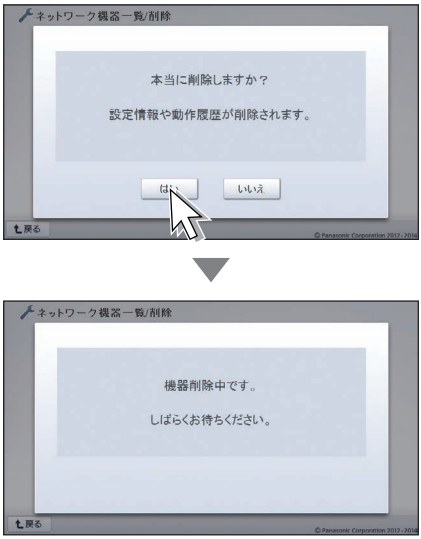
➡確認画面が表示されます。



5 はい を選ぶ

➡「機器削除中です。しばらくお待ちください。」が表示され、削除が実行された後、ネットワーク機器一覧/削除画面に戻ります。削除されたことを確認してください。

● いいえ を選ぶとネットワーク機器一覧/削除画面に戻ります。



テレビを追加登録するには

AiSEGの画面を表示するテレビは、登録操作(参照 30ページ)を行った後からでも追加登録することができます。

- 登録できるテレビ・プライベート・ビエラは合計５台までです。

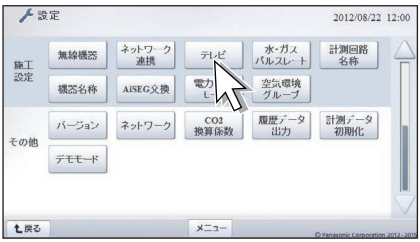
1 設定画面(2ページ目)を表示させる

(参照 33ページ)

2 テレビ を選ぶ

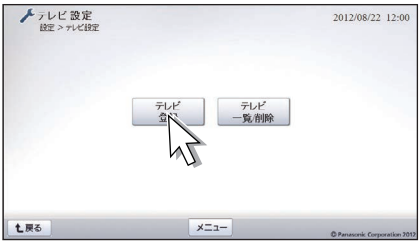
➡テレビ設定画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。



3 テレビ登録 を選ぶ

➡確認画面が表示されます。



4 はい を選ぶ

➡テレビ登録モード中画面が表示されます。

➡AiSEG本体前面の発電中ランプ(青色)とお知らせランプ(赤色)が早点滅し、登録待機状態になります。

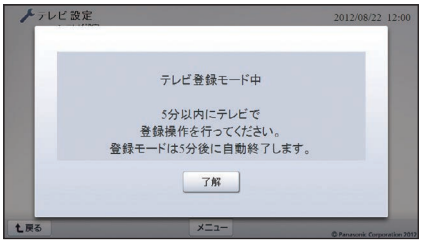
- いいえ を選ぶとテレビ設定画面に戻ります。

次ページへ続く

5 テレビ側で登録操作を行う

(参照 30ページ「テレビに登録する」)

- 5分以内に登録操作を行ってください。
- 登録を終了するには 了解 を選んでください。テレビ設定画面に戻ります。



登録したテレビを確認・削除するには

登録されているテレビを一覧表示で確認・削除することができます。

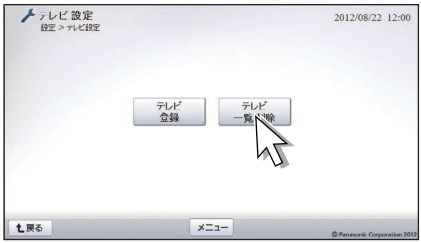
1 テレビ設定画面を表示させる

(参照 49ページ)

2 テレビ一覧/削除 を選ぶ

➡テレビ一覧/削除画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。



3 確認する

- 削除する場合は、削除するテレビの 削除 を選んでください。確認画面が表示されますので はい を選ぶと、削除が実行されます。
- いいえ を選ぶと、テレビ一覧/削除画面に戻ります。

注 操作中のテレビは削除できません。

水・ガスのパルスレートを確認する

パルス発信式流量計(水道)、パルス発信器付ガスメーターが接続されている場合、エネルギー量をパルスに変換する係数が接続された計測機器の仕様と合っているか確認します。

- 各計測機器のパルスレートは機器本体に表示されています。詳しくは施工店などにご確認ください。

注 **水・ガス パルスレート はパルス発信式流量計(水道)・パルス発信器付ガスメーターのいずれかあるいは両方が接続されている場合にのみ表示されます。**

1 設定画面(2ページ目)を表示させる

(参照 33ページ)

2 水・ガス パルスレート を選ぶ

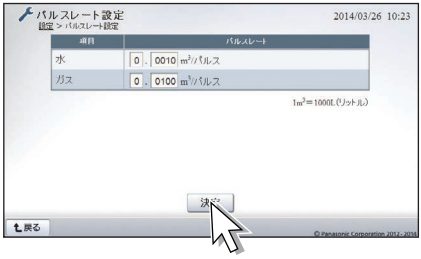
➡パルスレート設定画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

3 それぞれのパルスレートを入力して 決定 を選ぶ

➡設定画面に戻ります。

- 工場出荷時設定
  水　：0.0010m^3/パルス
  　　(=1リットル/パルス)
  ガス：0.0100m^3/パルス
  　　(=10リットル/パルス)



機器の名称を設定する

AiSEG対応機器(IHクッキングヒーター・エアコン・エコキュート・エネファーム・温湿度センサー)やエネルギー計測ユニットに接続されているJEM-A対応機器、アドバンスシリーズ用無線アダプタに登録された照明、AiSEG用通信アダプタが接続された空気清浄機、ワイヤレス通信機(文化シヤッター株式会社製)に登録されたシャッターがわかりやすいように、場所と機器名称を設定することができます。

- 設定した名称はグラフの使用電力量・機器利用内訳画面や動作履歴画面(参照 取扱説明書81ページ)、機器コントロール画面(参照 取扱説明書102ページ)、空気環境画面(参照 取扱説明書112ページ)、照明シーン設定画面(参照 取扱説明書153ページ)に反映されます。

1 設定画面(2ページ目)を表示させる

(参照 33ページ)

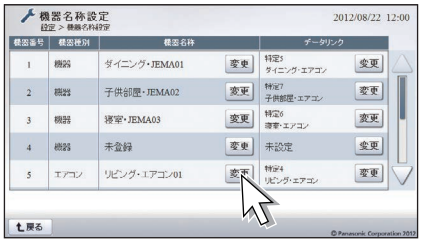
2 機器名称 を選ぶ

➡機器名称設定画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

3 名称を設定する機器の機器名称の 変更 を選ぶ

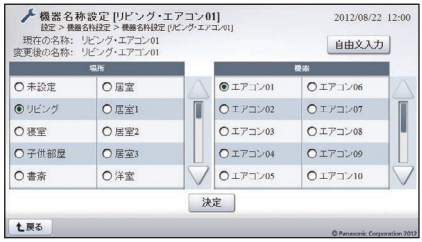
➡選んだ機器の機器名称設定画面が表示されます。



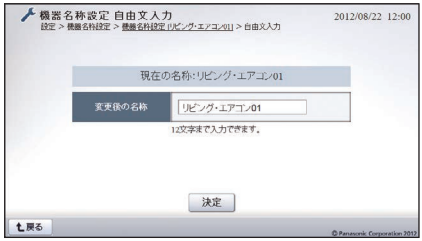
次ページへ続く

4 場所名称、機器名称をそれぞれ選ぶ

- △、▽で画面を切り替えて選んでください。
- 55ページの名称リストの中から選んでください。



- 名称を自由に設定したい場合は、自由文入力を選んで、機器名称設定自由文入力画面で入力してください。
- HEMSモニターあるいは住まいるサポの自由文入力については23ページを参照してください。



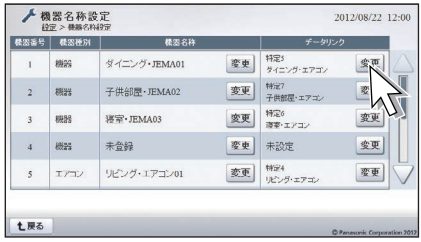
注 **自由文入力は全角12文字以内で入力してください。**

5 決定 を選ぶ

➡機器名称設定画面に戻ります。

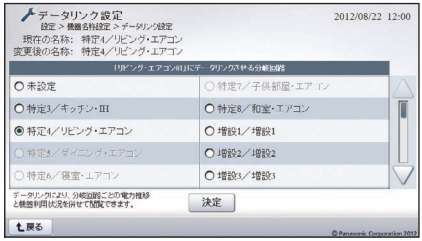
6 名称を設定した機器のデータリンクの 変更 を選ぶ

➡データリンク設定画面が表示されます。



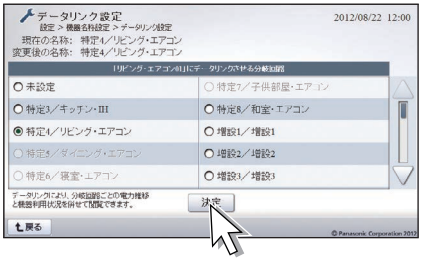
注 **データリンクは必ず設定してください。データリンクを設定しないと、分岐回路のグラフ画面で機器動作履歴ボタン(参照>取扱説明書80ページ)が表示されません。**

7 その機器が接続されている分岐回路を選ぶ



8 決定 を選ぶ

➡機器名称設定画面に戻ります。



9 必要な機器について、手順3〜8をくり返す

10 設定が終われば 戻る を選ぶ

➡設定画面に戻ります。

名称リスト

場　所	機　器
未設定、リビング、主寝室、書斎、洋室、洋室１、洋室２、洋室３、洋室4、子供部屋、子供部屋1、子供部屋2、和室、和室１、和室２、玄関、表玄関、ポーチ、洗面、浴室、洗面 ・ 浴室、キッチン、ダイニング、階段、廊下、階段・廊下、勝手口、ホール、トイレ、トイレ1、トイレ2、納戸、外まわり、ガレージ、ＬＤＫ、LD、応接室、1階、2階、ロフト	未使用、照明、コンセント、コンセント１、コンセント２、照明・電源、部屋全体、エアコン、浴室乾燥機、給湯器、エコキュート、IH、洗濯機、温水便座、食器洗乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、オーブン、電気自動車1、電気自動車2、情報機器、通信機器、換気扇、24H換気扇、エレベーター、ディスポーザ、暖房機、パネルヒータ、蓄熱暖房、床暖房、インターホン、蓄電池、その他機器、その他機器1、その他機器2、その他機器3、非常用照明、非常用電源、ライコン、警報設備

AiSEGを交換するには

現在使用しているAiSEGを新しいAiSEGに交換する場合は、現在のデータを当社サーバーにバックアップ(保管)してからそのデータを新しいAiSEGにリストア(移行)できます。

- サーバーサービスに登録されている場合は、設定および計測データが毎日1回自動的にサーバーにバックアップされています。

- リストア操作には「確認コード」(参照 取扱説明書54ページ)が必要です。確認コードがわからなくなった場合は、「確認コードを更新するには」(参照 取扱説明書58ページ)の手順を行って確認コードを更新してください。

注

- **下記のバックアップ操作を行わないと、現在のデータを新しいAiSEGに引き継げません。**
- **AiSEG交換 はAiSEGがインターネット回線に接続されていて、サーバーサービス(参照 取扱説明書53ページ)に登録されている場合にのみ表示されます。**

データをバックアップする(現在のAiSEGでの操作)

1 設定画面(2ページ目)を表示させる

(参照 33ページ)

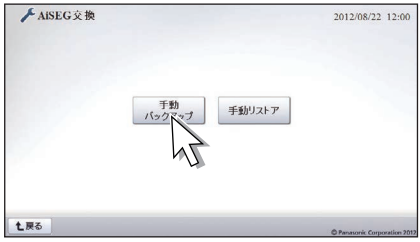
2 AiSEG交換 を選ぶ

➡AiSEG交換画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

3 手動バックアップ を選ぶ

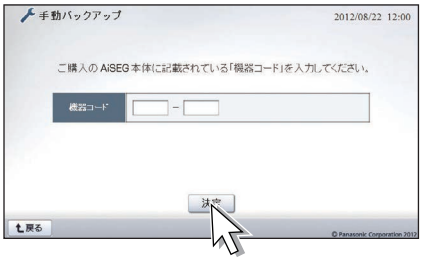
➡手動バックアップ(機器コード入力)画面が表示されます。



4 機器コードを入力して 決定 を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

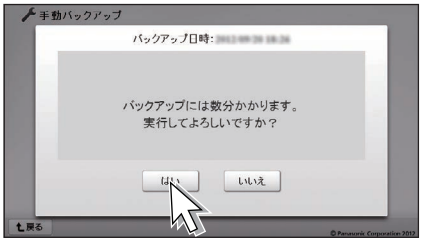
- 機器コードは本体側面に表示されています。（参照 5、73ページ）



5 はい を選ぶ

➡「バックアップの指示を行いました。」が表示されます。

- いいえ を選ぶと手動バックアップ（機器コード入力）画面に戻ります。



6 了解 を選ぶ

➡バックアップが始まります。
バックアップには数分かかります。

次ページへ続く

データをリストアする（新しいAiSEGでの操作）

- ●新しいAiSEGが工場出荷時の状態でリストアを行ってください。エネルギー計測ユニットを登録するとリストアができません。
- ●登録したテレビではリストア操作ができません。
- ●新しいAiSEGにデータをリストアした場合、あらためてサーバーサービス登録をする必要はありません。

1 新しいAiSEGをインターネット回線に接続して、パソコンなどでAiSEGの画面を表示する（参照 15ページ）

➡「エネルギー計測ユニットを登録してください。」が表示されます。

2 [了解] を選んで表示される「無線機器登録モード中」画面で [中止] を選ぶ

➡まとめて設定画面が表示されます。

3 まとめて設定画面で [まとめて設定を中断] を選んでAiSEG交換画面を表示させる（参照 56ページ）

4 [手動リストア] を選ぶ

➡手動リストア画面が表示されます。

- 操作中に [戻る] を選ぶと、画面が戻ります。

5 リストアする機器に「新しい機器」を選んで、ご使用中の機器コード、新しい機器コードを入力する

- 機器コードは本体側面に表示されています。（参照 5、73ページ）
- 使用中の機器に移行する場合は、リストアする機器に「ご使用中の機器」を選んでください。

6 確認コードを入力して［決定］を選ぶ

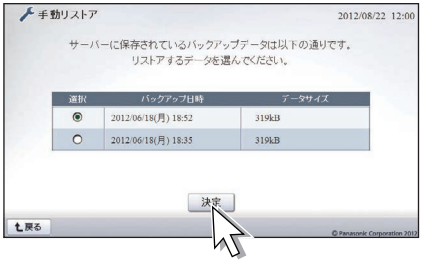
➡手動リストア画面が表示されます。

- 確認コードについては 参照 取扱説明書54ページ

7 リストアするデータを選んで［決定］を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

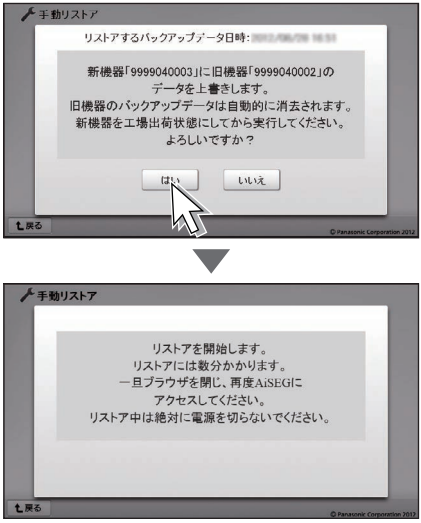
- 直近2回分のバックアップ操作時のデータを保管しています。通常は最新のデータを選んでください。



8 ［はい］を選ぶ

➡リストアが始まります。

- ［いいえ］を選ぶと手動リストア画面に戻ります。
- リストアが完了するとAiSEGが再起動します。



9 無線機器の登録操作を行う

(参照 8～11ページ)

注 **ワイヤレス通信機(文化シヤッター株式会社製)をお使いの場合は、ワイヤレス通信機の電源を入れ直して再起動させてください。**

電力買取モードを設定するには

電力買取モードを設定することができます。太陽光発電システムの「全量買取方式」を採用される場合、以下の操作で「全量買取モード」に設定する必要があります。

電力買取モードを変更すると、以前の太陽光発電の計測データは新しいモードには引き継がれず、表示されません。

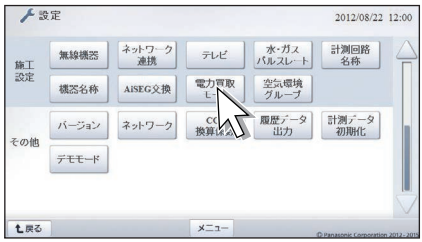
1 設定画面(2ページ目)を表示させる

(参照 33ページ)

2 [電力買取モード]を選ぶ

➡電力買取モード設定画面が表示されます。

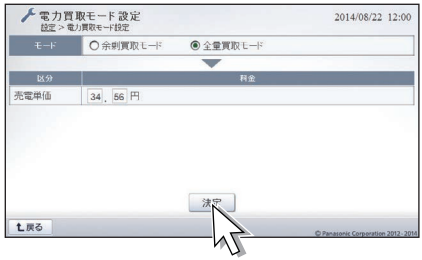
- 操作中に [戻る] を選ぶと、画面が戻ります。



3 「余剰買取モード/全量買取モード」を選んで [決定] を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

- 工場出荷時設定：余剰買取モード
- 「全量買取モード」を選んだ場合は売電単価を入力してください。売電単価はご契約の電力会社にお問い合わせください。

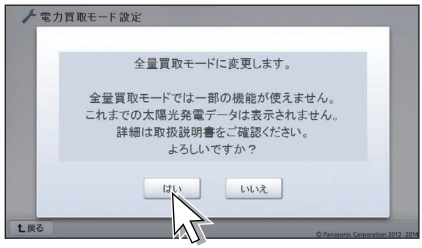


(全量買取モードを選ぶ場合)

4 [はい] を選ぶ

➡「電力買取モードを設定しました。再起動しています。しばらくしてからAiSEGにアクセスしなおしてください。」が表示されてAiSEGが再起動します。しばらくしてからAiSEG画面を表示させてください。

- [いいえ] を選ぶ、電力買取モード設定画面に戻ります。



(全量買取モードを選ぶ場合)

空気環境グループを設定するには

空気環境に関する機器をグループ(部屋)ごとに設定して、空気環境画面(参照 取扱説明書112ページ)を部屋ごとに表示させることができます。

- 最大6グループ(部屋)ごとに空気清浄機や温湿度センサー、AiSEG対応エアコンを設定できます。
- 空気環境グループを設定すると、空気環境画面が部屋ごとの表示に変わります。(参照 取扱説明書113ページ)
- AiSEG対応IHクッキングヒーターが登録されている場合、グループ(部屋)に設定することにより、その部屋でIHクッキングヒーターが「入」になると自動的に空気清浄機が運転を始める設定ができます。(空気清浄機がおまかせ(自動)運転モードの場合)

注 空気環境グループ **はIHクッキングヒーター、エアコン、空気清浄機、温湿度センサーのいずれかを登録している場合にのみ表示されます。**

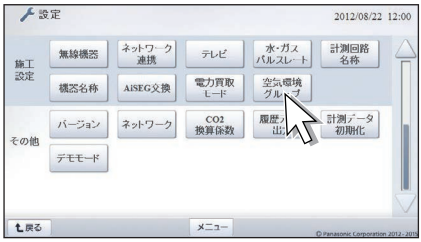
1 設定画面(2ページ目)を表示させる

(参照 33ページ)

2 空気環境グループ を選ぶ

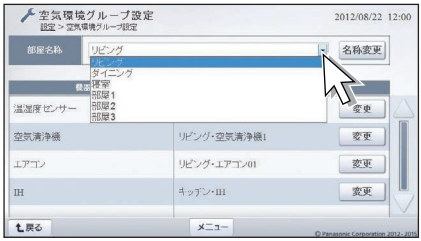
➡空気環境グループ設定画面が表示されます。

- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。



3 部屋名称の▼を選んでプルダウンメニューから設定する部屋を選ぶ

- 部屋名称を変更する場合 参照 63ページ



次ページへ続く

4 設定する機器種別の［変更］を選ぶ

➡その機器種別の登録機器選択画面が表示されます。

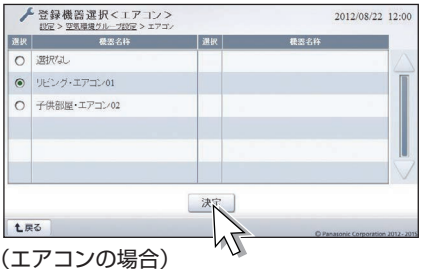
- IHクッキングヒーターが「入」になると自動的にその部屋に設定した空気清浄機が運転を始める設定をする場合は、IHクッキングヒーターの［変更］を選んでください。

（エアコンの場合）

5 そのグループに設定する機器を選んで［決定］を選ぶ

➡空気環境グループ設定画面に戻ります。

- 何も選ばない場合は、「選択なし」を選択して［決定］を選んでください。



（エアコンの場合）

- IHクッキングヒーターの場合、機器名称を選択して［決定］を選んでください。IHクッキングヒーターを「入」にしたときに、おまかせ（自動）運転モードの空気清浄機を自動的に運転させたくない場合は、「選択なし」を選択して［決定］を選んでください。

（IHクッキングヒーターの場合）

6 必要な機器種別について手順4～5をくり返す

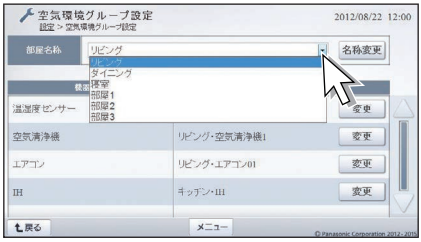
- 設定した機器が空気環境グループ設定画面の機器名称欄に表示されます。

7 必要な部屋について手順3～6をくり返す

部屋名称を変更する場合

部屋名称をわかりやすい名称に自由に設定することができます。

❶ 部屋名称の▼を選んでプルダウンメニューから設定する部屋を選ぶ



❷ 名称変更 を選ぶ

➡部屋名称変更画面が表示されます。

❸ 入力欄を選んで、名称を入力する

- 工場出荷時設定：部屋1～6
- HEMSモニターあるいは住まいるサポの自由文入力については23ページを参照してください。

注 **全角6文字以内で入力してください。**

❹ 決定 を選ぶ

➡空気環境グループ設定画面に戻ります。

計測データを初期化するには

その時点までの計測データ、各種履歴データをすべて初期化することができます。

注 **初期化を行うと、過去のすべての計測・履歴データが失われます。**

1 設定画面(2ページ目)を表示させる

(参照 33ページ)

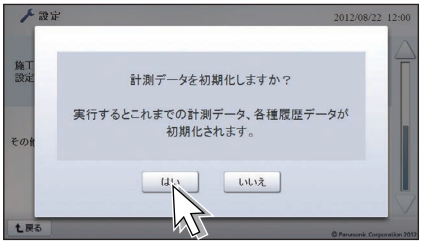
2 [計測データ初期化]を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

3 [はい]を選ぶ

➡計測データ初期化画面が表示されます。

● [いいえ]を選ぶと、設定画面に戻ります。



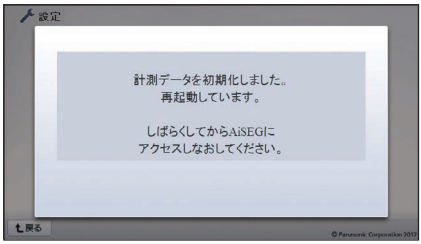
4 アクセスパスワードを入力して[はい]を選ぶ

➡初期化が始まります。

● [いいえ]を選ぶと、設定画面に戻ります。

注
- **工場出荷時のアクセスパスワードは「0000」です。**
- **アクセスパスワードは変更することができます。(参照 取扱説明書50ページ)**

5 右の画面が表示されたらAiSEGの画面を終了する



6 AiSEGの画面を表示させる

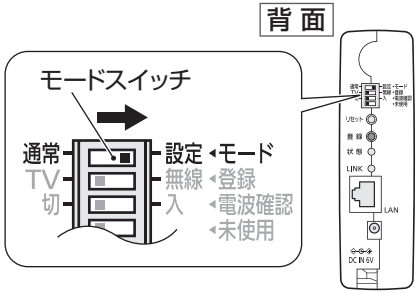
バージョンを確認するには

AiSEGのバージョンを確認することができます。

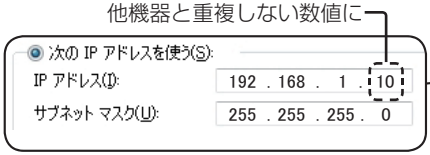
- ●この操作はご家庭では行わないでください。必要な場合は、施工店などにご相談ください。
- ●AiSEG対応IHクッキングヒーターが登録されている場合、AiSEGのモードスイッチが「設定」側になっていると火力をアップできないことがあります。
- ●この操作はパソコンで行ってください。

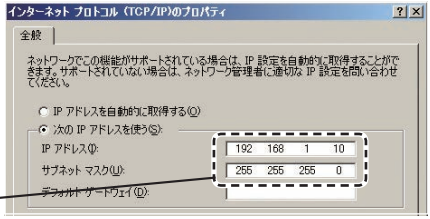
1 AiSEG背面のモードスイッチを「設定」側に切り替える

➡AiSEGが設定モードになります。



2 パソコンのIPアドレス、サブネットマスクを下記のように設定する





- ●すでに値が設定されている場合は、元に戻せるように値をメモをしておいてください。
- ●パソコンのIPアドレス設定画面(TCP/IPプロパティ)の開き方は、以下を参照してください。

Windows 8	「デスクトップ」→カーソルを右上に→「設定」→「コントロールパネル」→「ネットワークの状態とタスクの表示」→接続に表示される「ネットワーク名称」→「プロパティ」→設定画面(インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ画面)
Windows 7	「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワークと共有センター」→使用している「ローカル接続」→「プロパティ」→「インターネットプロトコル　バージョン4(TCP/IPv4)」を選択→「プロパティ」→設定画面(インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ画面)

- ● IPアドレス設定画面(TCP/IPプロパティ)の開き方は、パソコンのOSや設定によって異なります。詳細につきましては、お使いのパソコンの説明書をご覧ください。

3 ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「192.168.1.216」を入力し、「Enter」キーを押す

➡設定画面が表示されます。

4 バージョン を選ぶ

➡バージョン情報画面が表示されます。

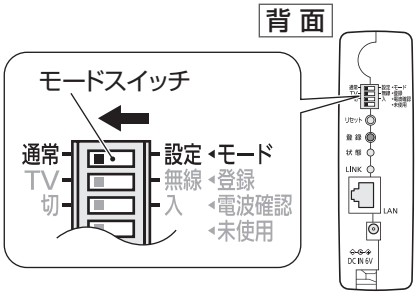
5 確認する

● 以下の情報が表示されます。

- 機器名称
- ファームウェア（アプリケーション本体／無線）
- MACアドレス

6 ブラウザを終了する

7 AiSEG背面のモードスイッチを「通常」側に切り替える



8 パソコンのIPアドレス、サブネットマスクを元に戻す

ネットワーク設定を確認・変更するには

ネットワークの設定を確認・変更することができます。

- 工場出荷時設定は「DHCP：入（モード1）」です。
- 変更した場合、設定は「通常モード」で起動した時点で有効になります。

注

- **この操作はご家庭では行わないでください。必要な場合は、施工店などにご相談ください。**
- **AiSEG対応IHクッキングヒーターが登録されている場合、AiSEGのモードスイッチが「設定」側になっていると火力をアップできないことがあります。**
- **この操作はパソコンで行ってください。**

1 AiSEGを「設定」モードに切り替えてパソコンで起動する

（参照 66～67ページの手順 1 ～ 3 ）

2 ネットワーク を選ぶ

➡ネットワーク設定画面が表示されます。

3 確認する

- 必要に応じて変更します。
  （参照 次ページ以降）
- 操作中に 戻る を選ぶと、画面が戻ります。

ネットワーク設定を変更する場合

以下の設定ができます。

DHCP設定	内　容
入(モード1) (工場出荷時設定)	IPアドレス：□.□.□.216 □はルーターにより自動設定されます。
入(モード2)	IPアドレスはルーターにより すべて自動設定されます。
切	以下の項目を手動で設定できます。 ・IPアドレス ・サブネットマスク ・デフォルトゲートウェイ ・DNSサーバーアドレス

注

- **入(モード2)設定は、普段お使いの表示端末としてAiSEGに登録できるテレビ、Windows7のパソコンあるいは「パナソニック スマート アプリ」をダウンロードしたスマートフォン・タブレットをお使いの場合のみ選ぶことができます。それ以外の表示端末をお使いの場合には選ばないでください。**
- **IPアドレスを変更した場合は、変更後のIPアドレスを記入しておいてください。**

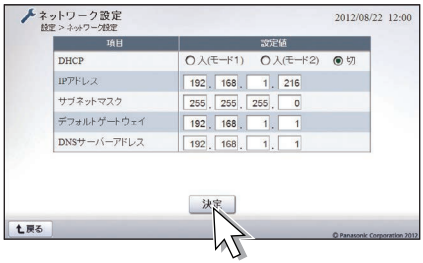
＜メモ欄＞ □.□.□.□

DHCP使用→固定IPアドレスに変更する場合

① DHCPの「切」を選ぶ

② 各設定値を入力する

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスを設定します。



③ 決定 を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

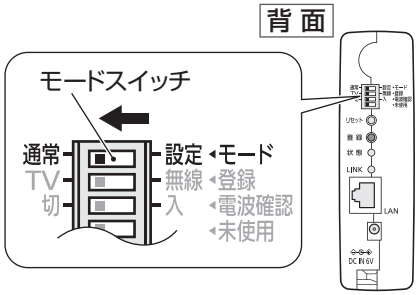
④ はい を選ぶ

- いいえ を選ぶと、ネットワーク設定画面に戻ります。

⑤ ブラウザを終了する

次ページへ続く

❻ AiSEG背面のモードスイッチを「通常」側に切り替える



❼ LAN用コネクタに接続されているLANケーブルを抜き差しする

❽ ブラウザを起動する

Windows7のパソコンの場合

別紙「AiSEG画面の表示ガイド」を参照して、AiSEGの画面を表示させる

Windows7以外のパソコンの場合

Windows8などでネットワーク設定を変更したAiSEGにアクセスするためには、次の操作を行う必要があります。

1）URLアドレス入力欄に、変更後のIPアドレスを入力する

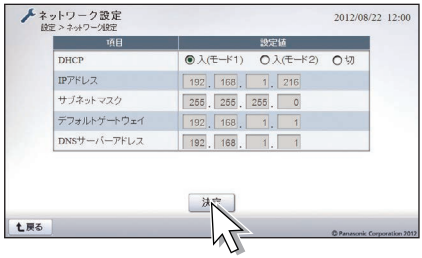
- 手順❷で設定したIPアドレスを入力してください。

2）→ ボタンまたは[Enter]キーを押す

➡起動画面が表示されることを確認してください。

固定IPアドレス→DHCP使用に変更する場合

❶ DHCPに「入（モード1）」もしくは「入（モード2）」を選ぶ



- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスが自動で設定されます。

注 入(モード2)設定は、普段お使いの表示端末としてAiSEGに登録できるテレビ、Windows7のパソコンあるいは「パナソニック スマート アプリ」をダウンロードしたスマートフォン・タブレットをお使いの場合のみ選ぶことができます。それ以外の表示端末をお使いの場合には選ばないでください。

❷ 決定 を選ぶ

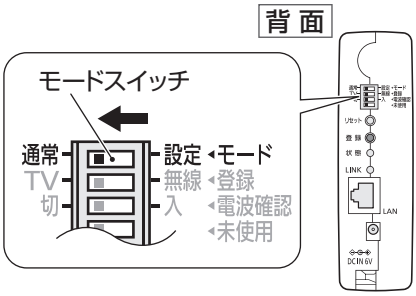
➡ 確認画面が表示されます。

❸ はい を選ぶ

- いいえ を選ぶと、ネットワーク設定画面に戻ります。

❹ ブラウザを終了する

❺ AiSEG背面のモードスイッチを「通常」側に切り替える



❻ LAN用コネクタに接続されているLANケーブルを抜き差しする

次ページへ続く

❼ ブラウザを起動する

別紙「AiSEG画面の表示ガイド」を参照して、AiSEGの画面を表示させる

壁かけ設置について

使用状況によっては、AiSEGを壁にかけて使用することも可能です。

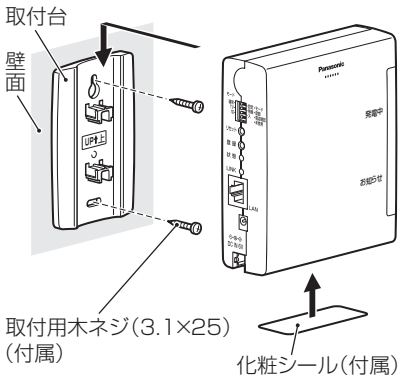
- 固定する前に必ず電波到達確認（参照 12～14あるいは37ページ）を行ってください。
- 設置後、エアコンなどのAiSEG対応機器を追加登録する可能性がある場合は、電波状況によりAiSEGの設置場所変更が必要な場合がありますので、卓上置きでの使用をおすすめします。

注
- 壁にかける場合、AiSEGの中心は取付台の中心より11mm下がります。
- 石こうボードへの取り付けは脱落を防止するため、横木などで補強された場所に取り付けてください。
- ネジを強く締め付け過ぎないようにしてください。締め付けすぎると取付台が変形するおそれがあります。

1 化粧シールを貼る

- 使用しない取付穴（底面）を隠すために、化粧シールを貼り付けてください。

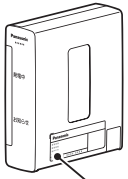
注 内部にホコリなどが入ると動作不良などの原因となりますので、化粧シールは必ず貼り付けてください。ただし、化粧シールは一度貼り付けるとはがすことが困難ですので、取付場所を決めてから、正しい位置に貼り付けてください。



2 取付台を使用場所にネジ止めし、AiSEGを取り付ける

注
- 発熱により故障するおそれがありますので、右図のような設置はしないでください。

- 本体側面に表示されている「機器コード」が必要になる場合がありますので、別冊の取扱説明書の裏表紙に記入しておいてください。



デモモードについて

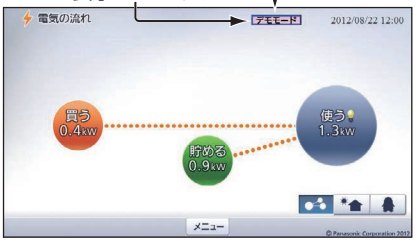
店頭で商品を説明する際などに、本製品を「デモモード」に設定することができます。

- **以下の場合はデモモードに設定することができません。**
  - **エネルギー計測ユニットおよびAiSEG対応機器（IHクッキングヒーター・エアコン・エネファーム・エコキュート・温湿度センサー・空気清浄機・照明・蓄電池ユニット・シャッター）を登録している場合**
  - **ファームウェアの更新を行った場合**
- **デモモードに設定すると、計測データや計測回路の名称設定が消去されますのでご注意ください。**
- **この操作はご家庭では行わないでください。**
- **デモモード中はAiSEGをインターネット回線に接続しないでください。**

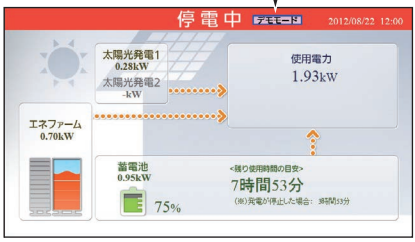
デモモード中の画面

デモモードと表示されます。

選ぶごとに切り替わります。※



（通常時のデモモード）



（自立運転（参照 取扱説明書 130 ページ）のデモモード）

※：自立運転中のデモモード画面に切り替わるのは、デモモード選択画面で蓄電池を「有」に設定した場合のみです。（参照 77ページの手順⑪、78ページの手順③）

1 AiSEGの画面を表示させる

（参照 15ページ）

2 右画面で 計測ユニット（無線） を選ぶ

➡「無線機器登録モード中 登録機器の登録ボタンを押下してください。」が表示されます。

注

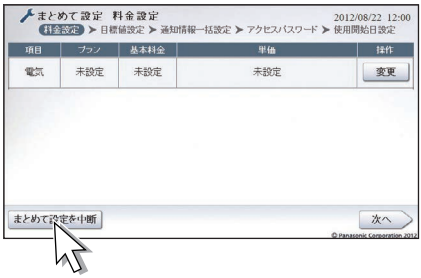
- 計測ユニット（有線） は使用しません。必ず 計測ユニット（無線） を選んでください。
- **上画面が表示されない場合はエネルギー計測ユニットおよびAiSEG対応機器（IHクッキングヒーター・エアコン・エネファーム・エコキュート・温湿度センサー・空気清浄機・照明・蓄電池ユニット・シャッター）の登録を削除してから（参照 38、47ページ）AiSEGを再起動してください。**

3 中止 を選ぶ

➡まとめて設定 料金設定画面が表示されます。

4 まとめて設定を中断 を選ぶ

➡「エネルギー計測ユニットを登録してください。」が表示されます。



5 メニュー を選ぶ

➡メニューバーが表示されます。

6 設定 を選ぶ

➡設定画面が表示されます。

次ページへ続く

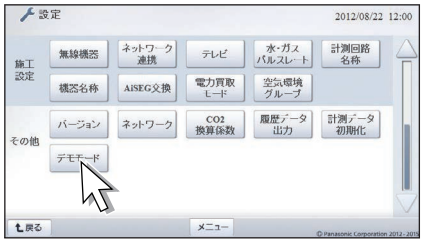
7 ▽を選ぶ

➡設定画面の2ページ目が表示されます。

● 操作中に [戻る] を選ぶと、画面が戻ります。

8 [デモモード] を選ぶ

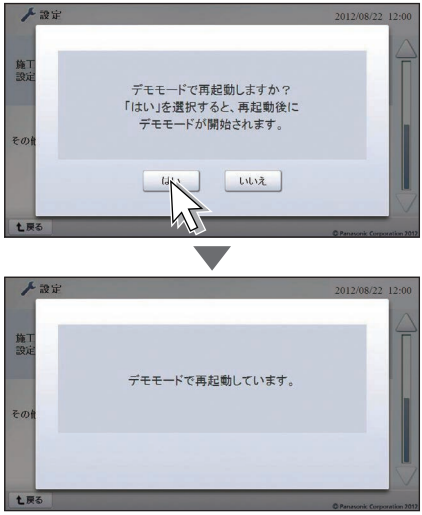
➡確認画面が表示されます。



9 [はい] を選ぶ

➡「デモモードで再起動しています。」が表示され、再起動が行われます。

● [いいえ] を選ぶと設定画面の2ページ目に戻ります。



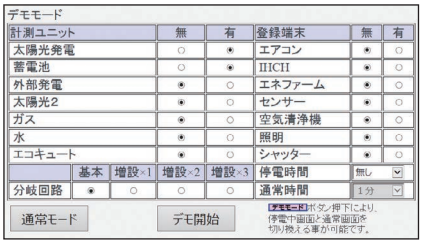
10 AiSEGの画面を表示させる

（参照）別紙「AiSEG画面の表示ガイド」）

➡デモモード選択画面が表示されます。

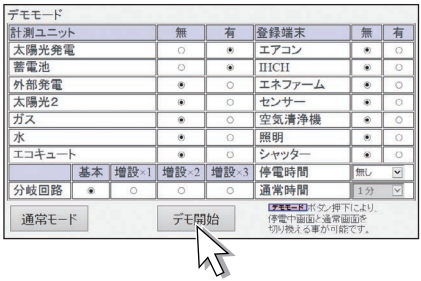
11 デモモード上で動作させる機器の「有」を選ぶ

- 動作させる機器は「有」、動作させない機器は「無」を選んでください。
- 蓄電池を「有」に設定して停電時間を「無」以外に設定すると、自立運転のデモモード画面も表示されます。この場合、停電時間で設定した時間と通常時間で設定した時間で、自立運転(停電)時と通常時のデモモード画面が交互にくり返して表示されます。停電時間を「無」に設定した場合でも、デモモード中の画面で デモモード を選ぶごとに通常時と自立運転時のデモモード画面を切り替えることができます。(参照 74ページ)



12 デモ開始 を選ぶ

➡まとめて設定 料金設定画面が表示されます。



13 必要に応じてまとめて設定を行う

- それぞれの設定について詳しくは、取扱説明書30～52ページを参照してください。

デモモード上で動作させる機器を変更する場合

1 デモモード中にAiSEGのACアダプターを抜き差しする

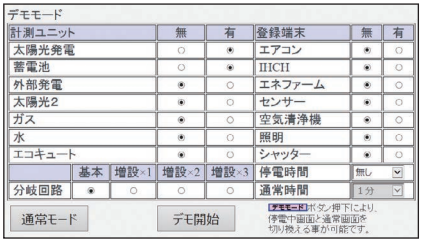
次ページへ続く

2 AiSEGの画面を表示させる

（参照 別紙「AiSEG画面の表示ガイド」）

➡デモモード選択画面が表示されます。

3 デモモード上で動作させたい状況に応じて設定を変更する

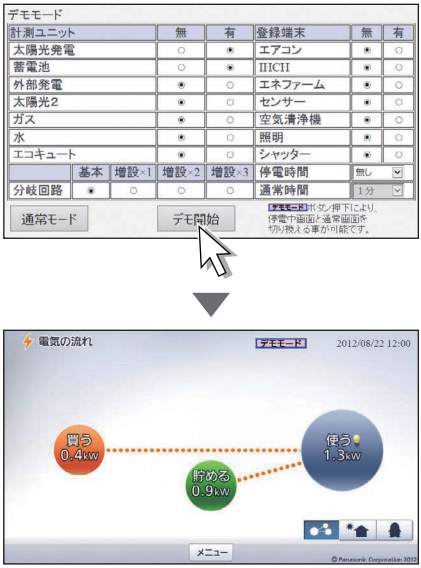


- 動作させる機器は「有」、動作させない機器は「無」を選んでください。
- 蓄電池を「有」に設定して停電時間を「無」以外に設定すると、自立運転のデモモード画面も表示されます。この場合、停電時間で設定した時間と通常時間で設定した時間で、自立運転（停電）時と通常時のデモモード画面が交互にくり返して表示されます。停電時間を「無」に設定した場合でも、デモモード中の画面で［デモモード］を選ぶごとに通常時と自立運転時のデモモード画面を切り替えることができます。（参照 74ページ）

4 ［デモ開始］を選ぶ

➡起動画面が表示されます。

- まとめて設定を行っていない場合は、まとめて設定 料金設定画面が表示されますので、必要に応じて設定してください。（参照 取扱説明書 30～52ページ）



デモモードを解除する場合

1 デモモード中にAiSEGのACアダプターを抜き差しする

2 AiSEGの画面を表示させる

（参照）別紙「AiSEG画面の表示ガイド」）

➡デモモード選択画面が表示されます。

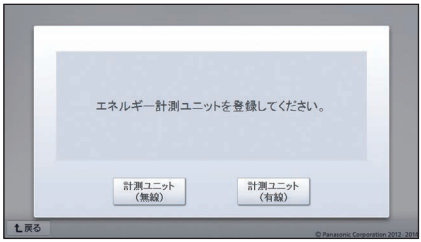
3 通常モード を選ぶ

➡「通常モードで再起動しています。」が表示され、再起動が行われます。

4 しばらくしてからAiSEGの画面を表示させる

（参照）別紙「AiSEG画面の表示ガイド」）

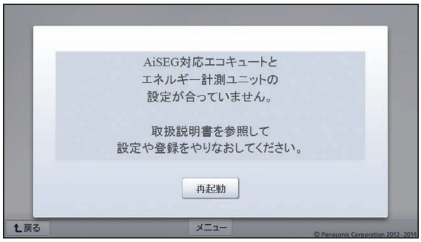
➡デモモードが解除され、右画面が表示されます。

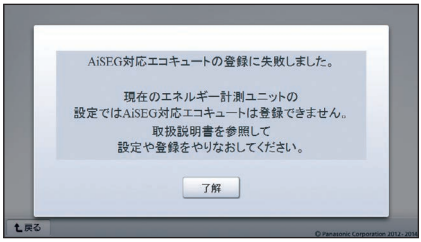


エラー画面が表示された場合の対処方法

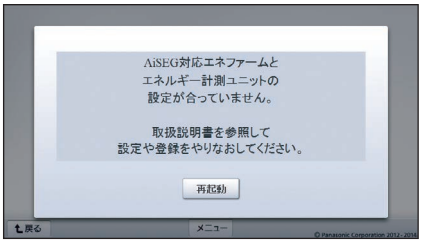
AiSEG対応エコキュート(無線接続)あるいはエネファーム使用/登録時に、エネルギー計測ユニットの設定が間違っていたり、他の家のエネルギー計測ユニットが登録される、あるいはエコキュート(有線接続)から交換した場合、下のようなエラー画面が表示されることがあります。また、AiSEG対応エコキュート(無線接続)あるいはエネファームをお使いでない場合でも、他の家のAiSEG対応エコキュート(無線接続)あるいはエネファームが誤登録されると、下のようなエラー画面が表示されます。この場合は、次ページ以降の手順を行ってください

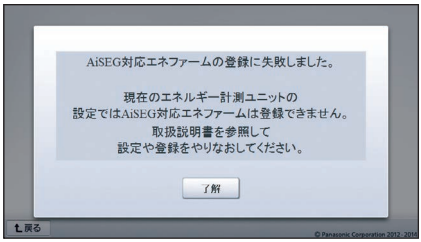
〈AiSE対応エコキュート(無線接続)の場合〉





〈AiSEG対応エネファームの場合〉





注 詳細については、エネルギー計測ユニットなどの説明書も確認してください。

1 AiSEG対応エコキュート（無線接続）をお使いの場合

●設定が異なっている場合は、設定し直してください。

◆AiSEG無線アダプタをお使いの場合

ご自宅のAiSEG無線アダプタのいずれの計測回路にも「エコキュート（ EC ）」が設定されていないことを確認する

◆AiSEG用エネルギー計測ユニットをお使いの場合

ご自宅のAiSEG用エネルギー計測ユニットの主幹・特定用CTの設定スイッチが「SW4：他」であることを確認する

AiSEG対応エネファームをお使いの場合

●設定が異なっている場合は、設定し直してください。

◆AiSEG無線アダプタをお使いの場合

ご自宅のAiSEG無線アダプタのいずれかの計測回路に「外部発電（ ot ）」が設定されていて、いずれの計測回路にも「エコキュート（ EC ）」が設定されていないことを確認する

◆AiSEG用エネルギー計測ユニットをお使いの場合

ご自宅のAiSEG用エネルギー計測ユニットの主幹・特定用CTの設定スイッチが、「SW2：外部発電」「SW3：太陽以外」「SW4：他」であることを確認する

2 過去にAiSEG対応エコキュート（有線接続）を使ったことがあり、AiSEG対応エコキュート（無線接続）あるいはエネファームに交換した場合

◆AiSEG無線アダプタをお使いの場合

AiSEG無線アダプタに接続されている通信アダプタのエコキュート通信接続端子に電線が挿入されていれば電線をはずして、AiSEG無線アダプタに接続されている電源・CT接続ユニットが接続されている分岐ブレーカーを切→入する

➡AiSEG無線アダプタが再起動します。

◆AiSEG用エネルギー計測ユニットをお使いの場合

AiSEG用エネルギー計測ユニットのエコキュート通信接続端子に電線が挿入されていれば電線をはずして、エネルギー計測ユニットが接続されている分岐ブレーカーを切→入する

➡AiSEG用エネルギー計測ユニットが再起動します。

次ページへ続く

3 AiSEGの画面を表示させて（参照 15ページ）、80ページのエラー画面に表示されている 再起動 あるいは 了解 を選ぶ

➡ 再起動 を選んだ場合、AiSEG対応エコキュート（無線接続）あるいはエネファームの誤登録が削除され、AiSEGの再起動が行われた後、起動画面が表示されます。

➡ 了解 を選んだ場合、無線機器設定画面が表示されます。

4 AiSEGに登録されているAiSEG無線アダプタあるいはAiSEG用エネルギー計測ユニットを削除して（参照 38～40ページ）、再度登録し直す（参照 8～14ページ）

5 AiSEG対応エコキュート（無線接続）あるいはエネファームをお使いの場合

AiSEG対応エコキュート（無線接続）あるいはエネファームを追加登録する（参照 36ページ）

6 登録機器と本体の製造番号が一致するか確認する（参照 38～40ページ）

- 一致しない場合は他の家の機器が登録されていますので、削除した後に「無線機器を交換するには」（参照 41ページ）の操作を行って、正しい機器を登録し直してください。

●使いかた・お手入れのなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック 住宅エネルギーマネジメントシステムご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-081-701**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-872-150**（パナニイコー）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
365日　受付9時～20時

■上記番号がご利用いただけない場合は　**06-6906-1090**

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。取扱説明書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニックの会員サイト**「CLUB Panasonic」**で**「ご愛用者登録」**をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理！ エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスはWEB限定のサービスです。
※保証書に記載されている品番を登録してください。

本製品は外国為替および外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当しますので、輸出される場合には、同法の規制を確認の上、輸出許可取得などの手続きをお取りください。

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
© Panasonic Corporation 2012-2014
8A3 F32 00007　M0612-61214Mj